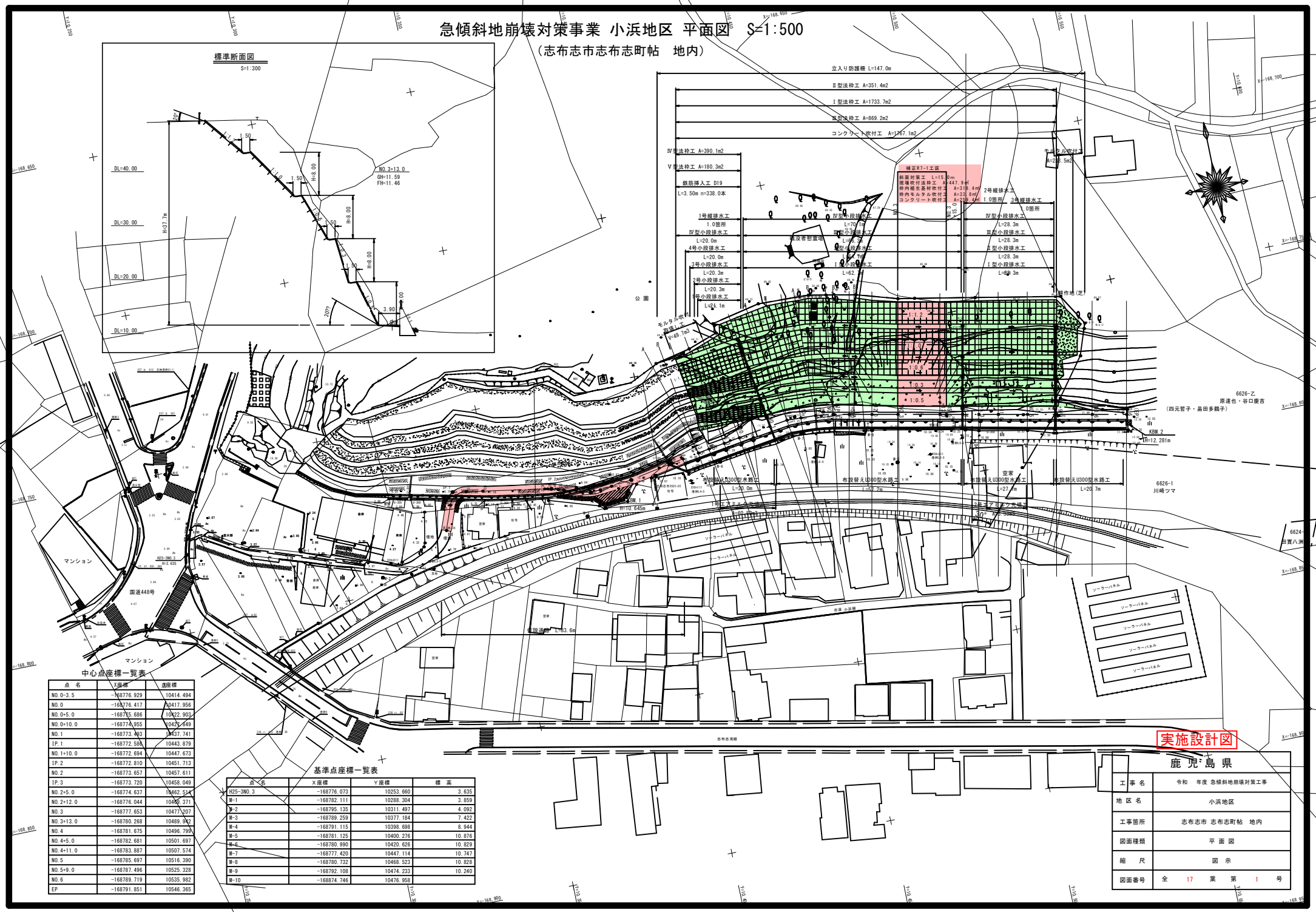
急傾斜地崩壊対策事業 小浜地区 平面図 S=1:500

（志布志市志布志町帖　地内）



中心点座標一覧表

点　名	X座標	Y座標
NO.0-3.5	-168776.929	10414.494
NO.0	-168776.417	10417.956
NO.0+5.0	-168775.686	10422.903
NO.0+10.0	-168774.955	10427.849
NO.1	-168773.403	10437.741
IP.1	-168772.589	10443.879
NO.1+10.0	-168772.694	10447.673
IP.2	-168772.810	10451.713
NO.2	-168773.657	10457.611
IP.3	-168773.720	10458.049
NO.2+5.0	-168774.637	10462.514
NO.2+12.0	-168776.044	10469.371
NO.3	-168777.653	10477.207
NO.3+13.0	-168780.268	10489.942
NO.4	-168781.675	10496.799
NO.4+5.0	-168782.681	10501.697
NO.4+11.0	-168783.887	10507.574
NO.5	-168785.697	10516.390
NO.5+9.0	-168787.496	10525.328
NO.6	-168789.719	10535.982
EP	-168791.851	10546.365

基準点座標一覧表

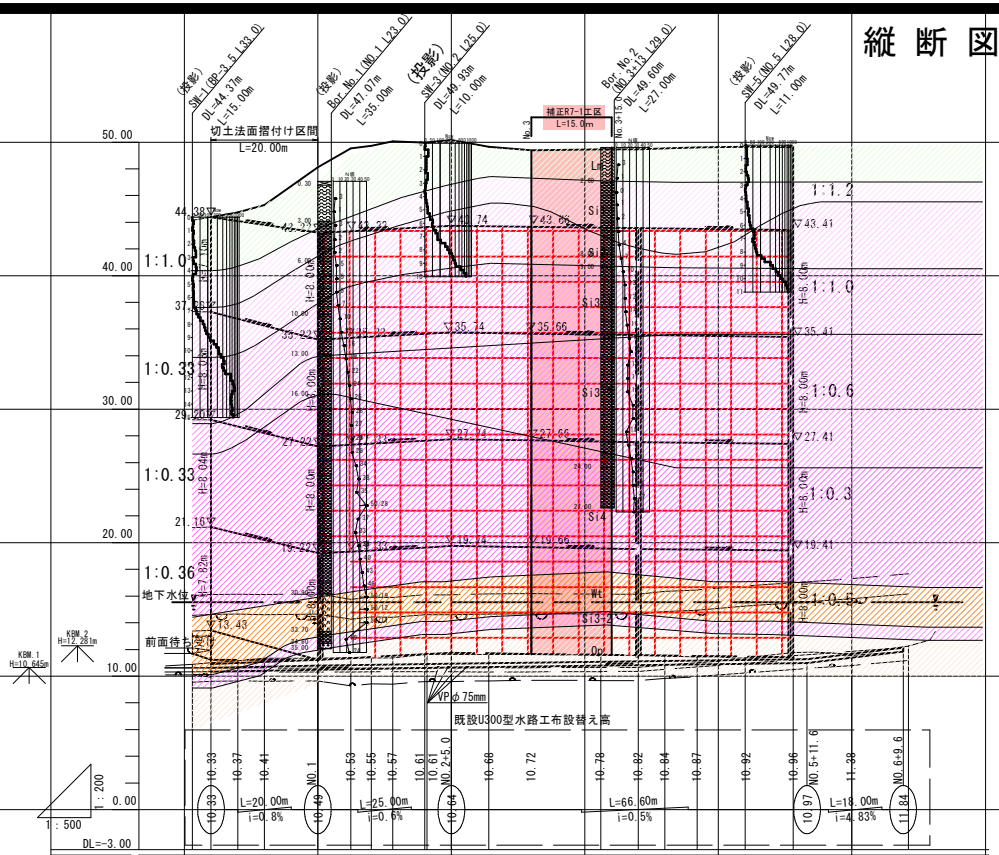
点　名	X座標	Y座標	標　高
H25-3NO.3	-168776.073	10253.660	3.635
M-1	-168782.111	10288.304	3.859
M-2	-168795.135	10311.497	4.092
M-3	-168789.259	10377.184	7.422
M-4	-168791.115	10398.698	8.944
M-5	-168781.125	10400.276	10.876
M-6	-168780.990	10420.626	10.829
M-7	-168777.420	10447.114	10.747
M-8	-168780.732	10468.523	10.828
M-9	-168792.108	10474.233	10.240
M-10	-168874.746	10476.958	

実施設計図

鹿児島県

工事名	令和　年度 急傾斜地崩壊対策工事
地区名	小浜地区
工事箇所	志布志市 志布志町帖　地内
図面種類	平面図
縮尺	図示
図面番号	全 17 葉 第 1 号

縦断図 V=1：200 H=1：500



法尻高	10.92 11.00 11.07 11.22 11.33 11.42 11.51 11.64 11.74 11.71 11.66 11.59 11.56 11.53 11.50 11.46 11.41
勾配	10.60 L=45.00m i=2.222% 11.60 L=64.00m i=0.500% 11.28
盛土高	
切土高	0.41 0.44 0.52 0.32 0.20 0.10 0.01 0.14 0.15 0.03 0.07 0.11 0.13 0.12 0.10 0.07 0.04 0.49
計画高	10.60 10.71 10.82 11.04 11.18 11.27 11.36 11.49 11.50 11.60 11.57 11.53 11.46 11.43 11.40 11.37 11.33 11.28
地盤高	10.89 11.01 11.15 11.34 11.35 11.38 11.37 11.37 11.63 11.65 11.69 11.64 11.64 11.59 11.55 11.50 11.44 11.37 11.77 11.65 12.26
追加距離	-3.50 0.00 5.00 10.00 20.00 26.20 30.00 34.04 40.00 40.44 45.00 52.00 60.00 73.00 80.00 85.00 91.00 100.00 109.00 120.00 130.60
単距離	-3.50 3.50 5.00 5.00 10.00 6.20 3.78 4.04 5.96 0.44 4.56 7.00 8.00 13.00 7.00 5.00 6.00 9.00 9.00 11.00 10.60
測点番号	-3.5 B P +5.0 +10.0 NO.1 IP.1 +10.0 IP.2 NO.2 IP.3 +5.0 +12.0 NO.3 +13.0 +15.0 NO.4 +5.0 +11.0 NO.5 +9.0 NO.6 EP
曲線	IP.1 IA=10-02-42 IP.2 IA=6-32-07 IP.3 IA=3-25-42
待受け幅摺付け	左 6.32 5.66 4.89 4.66 3.00 3.00 2.88 2.71 2.50 2.50 B.P. 20.00 NO.1 IP.3 19.56 NO.3

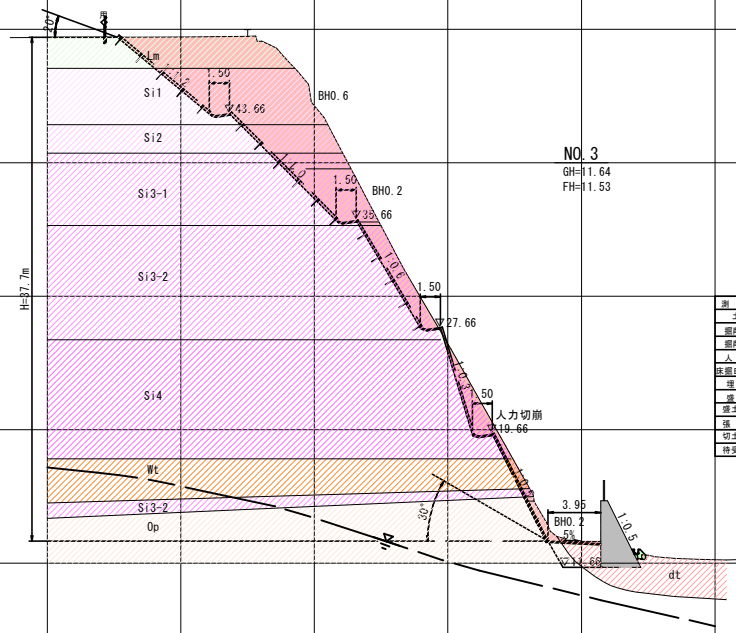
地質凡例

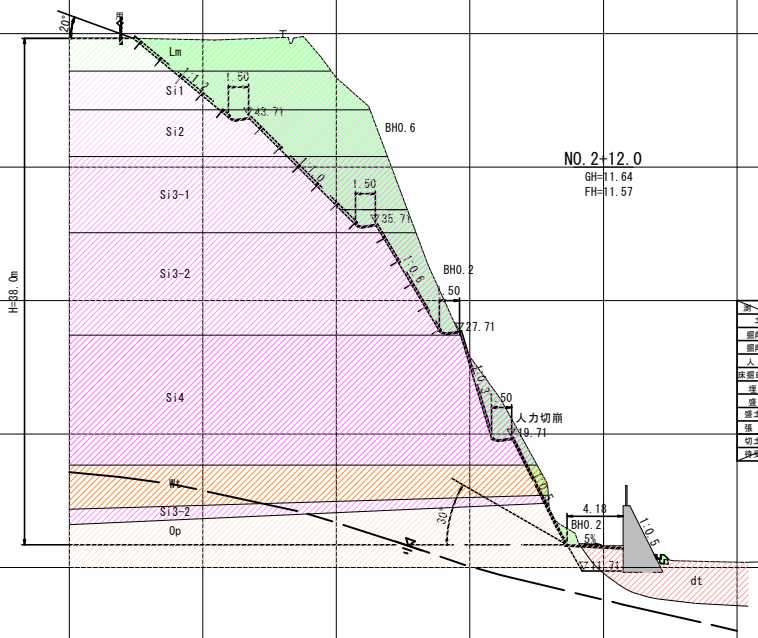
地質時代				地層名			記号	土軟硬区分	N値分布（平均）	Nsw値	岩級区分	記事
新生代	第四紀	現世～完新世		表土および崖錐堆積物	礫混じり砂質土～砂質土		dt	砂質土	—	—	—	・斜面の肩部および下方に分布する主にシラスを起源とする礫混じり砂質土～砂質土。
				ローム	火山灰質粘性土～砂質土		Lm	粘性土	0.5～3 (1.8)	0～20	—	・シラス台地の表層を被覆する非常に軟らかい火山灰質粘性土～砂質土。 ・シルト主体で砂分を混入。指で揉むとペトペトする。 ・下部はシラスに漸移する。
		更新世	入戸火砕流堆積物	シラス	極軟質シラス		Si1	砂質土	0～4 (1.9)	0～13	—	・風化シラス。 ・非常に緩い締まり具合で、細粒分を多く混入するシルト質砂状。 ・黄色の軽石を混入。
					軟質シラス		Si2	砂質土	5～7 (5.8)	13～305	—	・砂状コアで、緩い締まりを呈する。 ・φ数mm～5mmを主体に10mmの軽石を混入、軽石の混入は少ない。
					中硬質シラス	中硬質シラス1	Si3-1	砂質土	10～16 (13.0)	305～	—	・砂状コアで、やや締まっている。 ・深度に向かって締まりがよくなる傾向を示す。 ・φ数mm～10mmを主体に最大40mmの軽石を混入。
						中硬質シラス2	Si3-2	砂質土	15～25 (20.0)	—	—	・砂状コアで、やや締まっている。 ・φ数mm～10mmを主体に20～30mmの軽石を混入。 ・下部に向かって軽石の混入がやや多くなる。
					硬質シラス		Si4	砂質土	25～38 (30.3)	—	—	・砂状～土棒状コアで、密に締まっている。 ・φ数mm～20mmの軽石を不規則に混入、最大φ40mm。 ・下部は溶結凝灰岩に漸移する。
				溶結凝灰岩	弱溶結		Wt	軟岩	50/11～19 (113.3)	—	CL	・入戸火砕流堆積物の弱溶結部で、固結土状コア。 ・カッターで傷がつく程度の固結度。 ・亀裂が認識できる。
			大隅降下軽石		軽石		Op	砂質土	24 (24)	—	—	・φ数mm～15mmの軽石が濃集した砂質土。 ・粘性はほとんどなく、コア形状を保てない。 ・対象斜面の尻部に2～3m程度の層厚で露出する。

実施設計図

鹿児島県	
工事名	急傾斜地崩壊対策工事（小浜地区補正R7-1工区）
地区名	小浜地区
工事箇所	志布志市 志布志町帖 地内
図面種類	縦断図
縮尺	V=1：200 H=1：500
図面番号	全 17 葉 第 2 号

横断図(6/10)　S=1:200





地質凡例

地質時代				地層名			記号	土軟硬区分	N値分布(平均)	Nsw値	岩級区分	記事
新生代	第四紀	現世～完新世		表土および崖錐堆積物		礫混じり砂質土～砂質土	dt	砂質土	—	—	—	・斜面の肩部および下方に分布する主にシラスを起源とする礫混じり砂質土～砂質土。
				ローム		火山灰質粘性土～砂質土	Lm	粘性土	0.5～3 (1.8)	0～20	—	・シラス台地の表層を被覆する非常に軟らかい火山灰質粘性土～砂質土。 ・シルト主体で砂分を混入。指で揉むとペトペトする。 ・下部はシラスに漸移する。
		更新世	入戸火砕流堆積物	シラス		極軟質シラス	Si1	砂質土	0～4 (1.9)	0～13	—	・風化シラス。 ・非常に緩い締まり具合で、細粒分を多く混入するシルト質砂状。 ・黄色の軽石を混入。
						軟質シラス	Si2	砂質土	5～7 (5.8)	13～305	—	・砂状コアで、緩い締まりを呈する。 ・φ数mm～5mmを主体に10mmの軽石を混入、軽石の混入は少ない。
					中硬質シラス	中硬質シラス1	Si3-1	砂質土	10～16 (13.0)	305～	—	・砂状コアで、やや締まっている。 ・深度に向かって締まりがよくなる傾向を示す。 ・φ数mm～10mmを主体に最大40mmの軽石を混入。
						中硬質シラス2	Si3-2	砂質土	15～25 (20.0)	—	—	・砂状コアで、やや締まっている。 ・φ数mm～10mmを主体に20～30mmの軽石を混入。 ・下部に向かって軽石の混入がやや多くなる。
					硬質シラス		Si4	砂質土	25～38 (30.3)	—	—	・砂状～土棒状コアで、密に締まっている。 ・φ数mm～20mmの軽石を不規則に混入、最大φ40mm。 ・下部は溶結凝灰岩に漸移する。
				溶結凝灰岩		弱溶結	Wt	軟岩	50/11～19 (113.3)	—	CL	・入戸火砕流堆積物の弱溶結部で、固結土状コア。 ・カッターで傷がつく程度の固結度。 ・亀裂が認識できる。
				大隅降下軽石		軽石	Op	砂質土	24 (24)	—	—	・φ数mm～15mmの軽石が濃集した砂質土。 ・粘性はほとんどなく、コア形状を保てない。 ・対象斜面の尻部に2～3m程度の層厚で露出する。

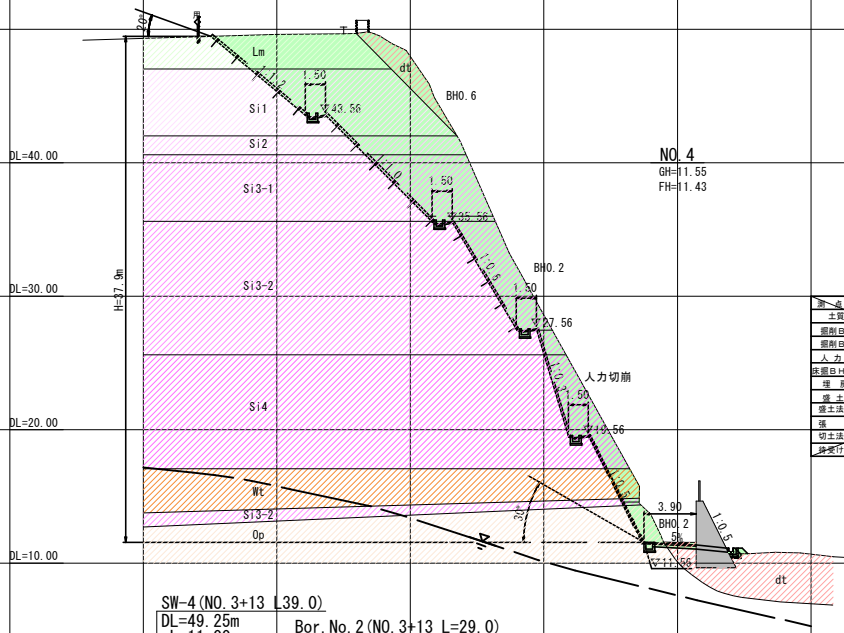
測点 NO.3		下段部	1段目		2段目		3段目	4段目	5段目
土質区分		普通土	普通土	軟岩	普通土	軟岩	普通土	普通土	普通土
掘削BH0.2	1	0.8	2.4	-	-	-	-	16.2	-
掘削BH0.6	2	-	-	-	-	-	-	24.0	58.4
人力切崩	3		1.7	1.6	7.8	-	11.6	-	-
床掘BH0.2 W<2	4	0.1	-	-	-	-	-	-	-
埋戻 W<1	5	0.3	-	-	-	-	-	-	-
盛土 W<2.5	6	0.2	-	-	-	-	-	-	-
盛土法面整形	7	0.6	-	-	-	-	-	-	-
張芝	8	0.6	-	-	-	-	-	-	-
切土法面整形	9	-	-	-	-	-	-	5.8	9.0
待受けコンクリート	10	3.95	-	-	-	-	-	-	-

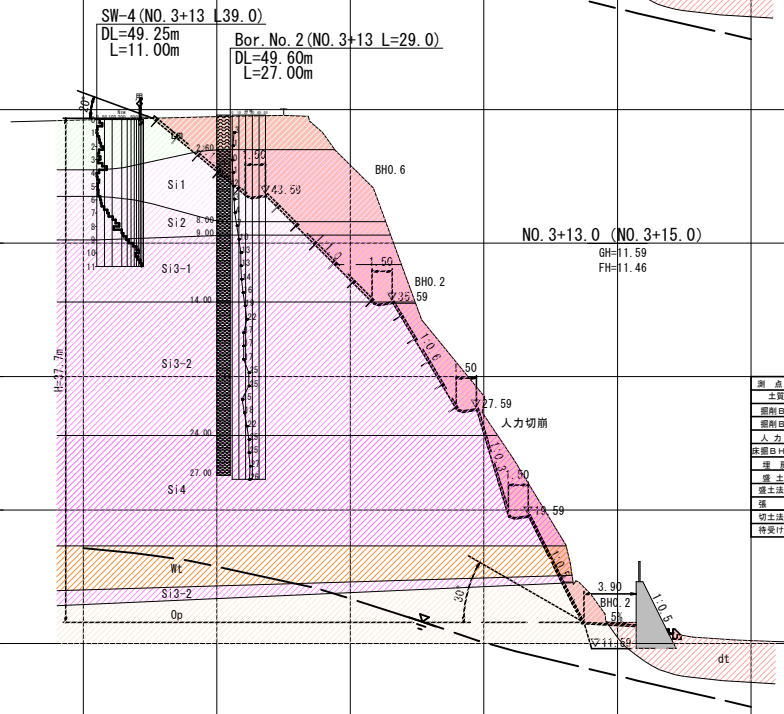
測点 +12.0		下段部	1段目		2段目		3段目	4段目	5段目
土質区分		普通土	普通土	軟岩	普通土	軟岩	普通土	普通土	普通土
掘削BH0.2	1	0.7	1.8	-	-	-	3.3	5.7	-
掘削BH0.6	2	-	-	-	-	-	-	48.5	71.1
人力切崩	3	-	2.6	2.0	8.9	-	12.9	-	-
床掘BH0.2 W<2	4	0.1	-	-	-	-	-	-	-
埋戻 W<1	5	0.3	-	-	-	-	-	-	-
盛土 W<2.5	6	0.2	-	-	-	-	-	-	-
盛土法面整形	7	0.6	-	-	-	-	-	-	-
張芝	8	0.6	-	-	-	-	-	-	-
切土法面整形	9	-	-	-	-	-	-	-	-
待受けコンクリート	10	4.18	-	-	-	-	-	-	-

実施設計図

鹿児島県	
工事名	急傾斜地崩壊対策工事（小浜地区補正R7-1工区）
地区名	小浜地区
工事箇所	志布志市 志布志町帖　地内
図面種類	横断図(6/10)
縮尺	S=1:200
図面番号	全 17 葉 第 3 号

横断図(7/10)　S=1:200





地質凡例

地質時代				地層名			記号	土質硬区分	N値分布(平均)	Nsw値	岩級区分	記事
新生代	第四紀	現世～完新世		表土および崖錐堆積物	礫混じり砂質土～砂質土		dt	砂質土	—	—	—	・斜面の肩部および下方に分布する主にシラスを起源とする礫混じり砂質土～砂質土。
				ローム	火山灰質粘性土～砂質土		Lm	粘性土	0.5～3 (1.8)	0～20	—	・シラス台地の表層を被覆する非常に軟らかい火山灰質粘性土～砂質土。 ・シルト主体で砂分を混入。指で揉むとペトペトする。 ・下部はシラスに漸移する。
		更新世	入戸火砕流堆積物	シラス	極軟質シラス		Si1	砂質土	0～4 (1.9)	0～13	—	・風化シラス。 ・非常に緩い締まり具合で、細粒分を多く混入するシルト質砂状。 ・黄色の軽石を混入。
					軟質シラス		Si2	砂質土	5～7 (5.8)	13～305	—	・砂状コアで、緩い締まりを呈する。 ・φ数mm～5mmを主体に10mmの軽石を混入、軽石の混入は少ない。
					中硬質シラス	中硬質シラス1	Si3-1	砂質土	10～16 (13.0)	305～	—	・砂状コアで、やや締まっている。 ・深度に向かって締まりがよくなる傾向を示す。 ・φ数mm～10mmを主体に最大40mmの軽石を混入。
						中硬質シラス2	Si3-2	砂質土	15～25 (20.0)	—	—	・砂状コアで、やや締まっている。 ・φ数mm～10mmを主体に20～30mmの軽石を混入。 ・下部に向かって軽石の混入がやや多くなる。
					硬質シラス		Si4	砂質土	25～38 (30.3)	—	—	・砂状～土棒状コアで、密に締まっている。 ・φ数mm～20mmの軽石を不規則に混入、最大φ40mm。 ・下部は溶結凝灰岩に漸移する。
				溶結凝灰岩	弱溶結		Wt	軟岩	50/11～19 (113.3)	—	CL	・入戸火砕流堆積物の弱溶結部で、固結土状コア。 ・カッターで傷がつく程度の固結度。 ・亀裂が認識できる。
				大隅降下軽石	軽石		Op	砂質土	24 (24)	—	—	・φ数mm～15mmの軽石が混集した砂質土。 ・粘性はほとんどなく、コア形状を保てない。 ・対象斜面の尻部に2～3m程度の層厚で露出する。

測点 NO.4		下段部	1段目		2段目		3段目	4段目	5段目
土質区分		普通土	普通土	軟岩	普通土	軟岩	普通土	普通土	普通土
掘削BH0.2	1	0.8	4.9	-	-	-	22.9	2.7	-
掘削BH0.6	2	-	-	-	-	-	-	52.8	74.6
人力切崩	3	-	4.1	4.1	17.7	-	-	-	-
床掘BH0.2 W<2	4	0.2	-	-	-	-	-	-	-
埋戻 W<1	5	0.3	-	-	-	-	-	-	-
盛土 W<2.5	6	0.2	-	-	-	-	-	-	-
盛土法面整形	7	0.6	-	-	-	-	-	-	-
張芝	8	0.6	-	-	-	-	-	-	-
切土法面整形	9	-	-	-	-	-	-	-	-
待受けコンクリート	10	3.90	-	-	-	-	-	-	-

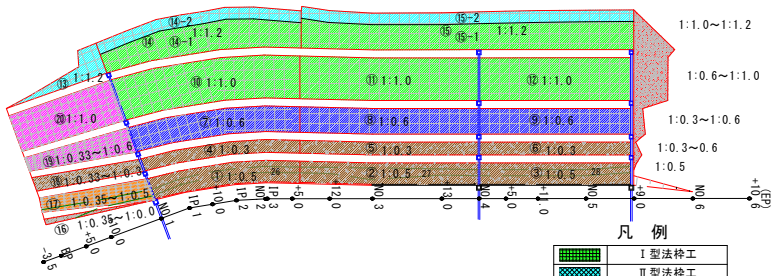
測点 +13.0		下段部	1段目		2段目		3段目	4段目	5段目
土質区分		普通土	普通土	軟岩	普通土	軟岩	普通土	普通土	普通土
掘削BH0.2	1	0.9	5.4	-	-	-	-	12.0	-
掘削BH0.6	2	-	-	-	-	-	-	33.7	64.6
人力切崩	3	-	3.9	3.1	13.8	-	16.0	-	-
床掘BH0.2 W<2	4	0.2	-	-	-	-	-	-	-
埋戻 W<1	5	0.3	-	-	-	-	-	-	-
盛土 W<2.5	6	0.2	-	-	-	-	-	-	-
盛土法面整形	7	0.6	-	-	-	-	-	-	-
張芝	8	0.6	-	-	-	-	-	-	-
切土法面整形	9	-	-	-	-	-	-	7.3	9.0
待受けコンクリート	10	3.90	-	-	-	-	-	-	-

実施設計図

鹿児島県	
工事名	急傾斜地崩壊対策工事（小浜地区補正R7-1工区）
地区名	小浜地区
工事箇所	志布志市 志布志町帖　地内
図面種類	横断図(7/10)
縮尺	S=1:200
図面番号	全 17 葉 第 4 号

コンクリート吹付工・法枠工・法面整形展開図(1/10)

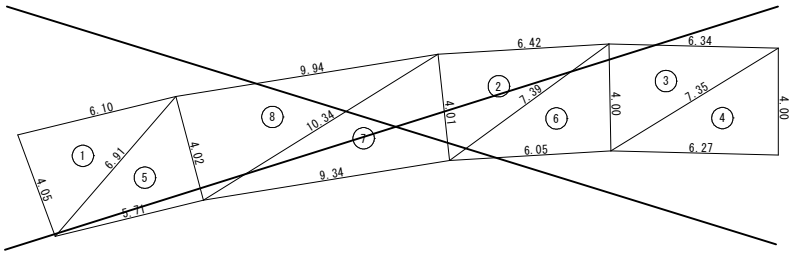
全体図
S=1:500



凡　例

	Ⅰ型法枠工
	Ⅱ型法枠工
	Ⅲ型法枠工
	Ⅳ型法枠工
	Ⅴ型法枠工
	コンクリート吹付工
	モルタル吹付工
	人力法面整形
	岩 盤 整形

①
S=1:100



コンクリート吹付求積表

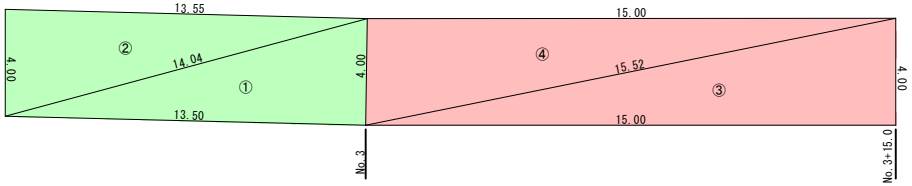
No.	a	b	c	面積
1	4.05	6.91	6.10	12.2652
2	7.39	6.42	4.01	12.8546
3	7.35	6.34	4.00	12.6684
4	6.27	4.00	7.35	12.5358
5	5.71	4.02	6.91	11.4743
6	6.05	4.00	7.39	12.0896
7	9.34	4.01	10.34	18.7051
8	10.34	9.94	4.02	19.8778
		合計		112.47
		面積	112.47×2.236=	251.48m2

法勾配：1：0.5　斜率：$\sqrt{1.0^2+0.5^2}/0.5$ ≒ 2.236

$S = \sqrt{s(s-a)(s-b)(s-c)}$

$s = \frac{a+b+c}{2}$

②
S=1:100



コンクリート吹付求積表

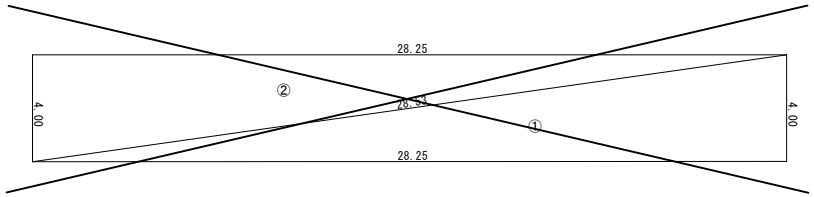
No.	a	b	c	面積
1	13.50	4.00	14.04	26.9985
2	14.04	13.55	4.00	27.0929
3	15.00	4.00	15.52	30.0000
4	15.00	4.00	15.52	30.0000
		合計		60.0000
		面積		60.00
		法面面積	60.00×2.236 =	134.16 m2

法勾配：1：0.5　斜率：$\sqrt{1.0^2+0.5^2}/0.5$ ≒ 2.236

$S = \sqrt{s(s-a)(s-b)(s-c)}$

$s = \frac{a+b+c}{2}$

③
S=1:100



コンクリート吹付求積表

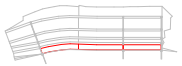
No.	a	b	c	面積
1	28.25	4.00	28.53	56.5000
2	28.53	28.25	4.00	56.5000
		合計		113.0000
		面積		113.00
		法面面積	113.00×2.236 =	252.67 m2

法勾配：1：0.5　斜率：$\sqrt{1.0^2+0.5^2}/0.5$ ≒ 2.236

$S = \sqrt{s(s-a)(s-b)(s-c)}$

$s = \frac{a+b+c}{2}$

求積箇所図
S=1:2,000

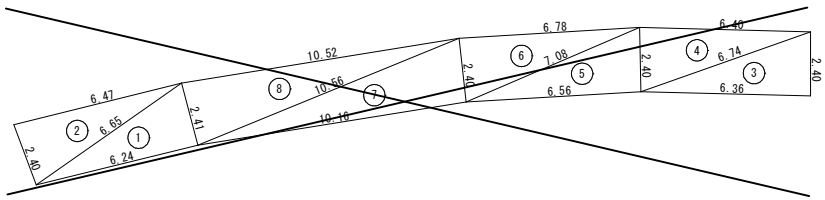


実施設計図

鹿 児 島 県	
工 事 名	急傾斜地崩壊対策工事（小浜地区補正R7-1工区）
地 区 名	小浜地区
工事箇所	志布志市 志布志町帖　地内
図面種類	コンクリート吹付工・法枠工・法面整形展開図(1/10)
縮　　尺	図　示
図面番号	全　17　葉　第　5　号

コンクリート吹付工・法枠工・法面整形展開図(2/10)

④
S=1:100



コンクリート吹付求積表

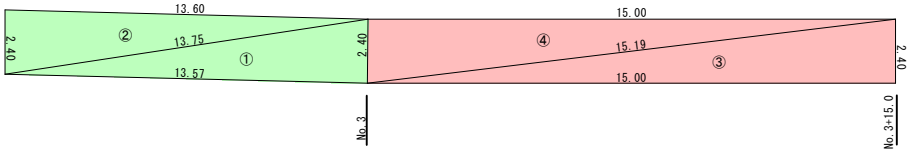
No.	a	b	c	面積
1	6.24	2.41	6.65	7.5181
2	2.40	6.65	6.47	7.7174
3	6.36	2.40	6.74	7.6295
4	6.74	6.40	2.40	7.6732
5	6.56	2.40	7.08	7.8649
6	7.08	6.78	2.40	8.1261
7	10.16	2.40	10.56	12.1756
8	10.56	10.52	2.41	12.6157
		合計		71.32
		面積	71.32×3.48=	248.19m2

法勾配：1：0.3　斜率 $\sqrt{1.0^2+0.3^2}/0.3$ ≒ 3.480

$S=\sqrt{s(s-a)(s-b)(s-c)}$

$s=\frac{a+b+c}{2}$

⑤
S=1:100



コンクリート吹付求積表

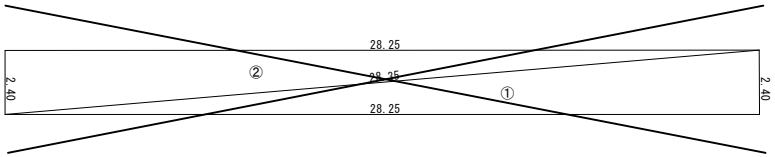
No.	a	b	c	面積
1	13.57	2.40	13.75	16.2826
2	13.75	13.60	2.40	16.3147
3	15.00	2.40	15.19	18.0000
4	15.00	2.40	15.19	18.0000
		合計		36.0000
		面積		36.00
		法面面積	36.00×3.480 =	125.28 m2

法勾配：1：0.3　斜率 $\sqrt{1.0^2+0.3^2}/0.3$ ≒ 3.480

$S=\sqrt{s(s-a)(s-b)(s-c)}$

$s=\frac{a+b+c}{2}$

⑥
S=1:100



コンクリート吹付求積表

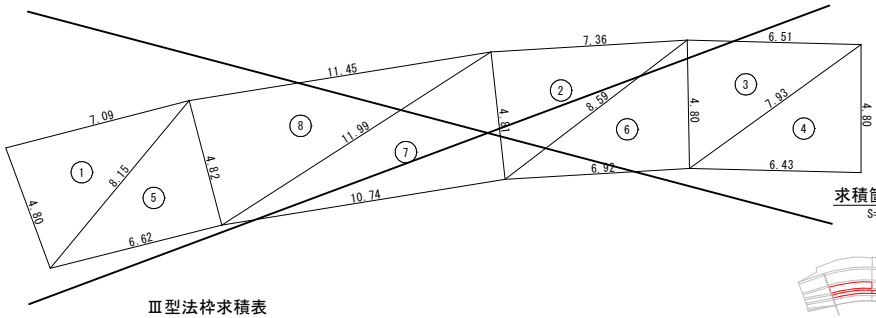
No.	a	b	c	面積
1	28.25	2.40	28.35	33.9000
2	28.35	28.25	2.40	33.9000
		合計		67.8000
		面積		67.80
		法面面積	67.80×3.480 =	235.94 m2

法勾配：1：0.3　斜率 $\sqrt{1.0^2+0.3^2}/0.3$ ≒ 3.480

$S=\sqrt{s(s-a)(s-b)(s-c)}$

$s=\frac{a+b+c}{2}$

⑦
S=1:100



求積箇所図
S=1:2,000

Ⅲ型法枠求積表

No.	a	b	c	面積
1	4.80	8.15	7.09	16.9287
2	8.59	7.36	4.81	17.6789
3	7.93	6.51	4.80	15.6111
4	6.43	4.80	7.93	15.4274
5	6.62	4.82	8.15	15.9534
6	6.92	4.80	8.59	16.5926
7	10.74	4.81	11.99	25.7960
8	11.99	11.45	4.82	27.4676
		合計		151.46
		面積	151.46×1.944=	294.44m2

法勾配：1：0.6　斜率 $\sqrt{1.0^2+0.6^2}/0.6$ ≒ 1.944

$S=\sqrt{s(s-a)(s-b)(s-c)}$

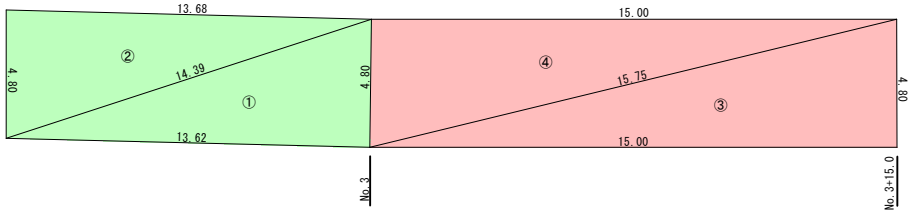
$s=\frac{a+b+c}{2}$

実施設計図

鹿　児　島　県	
工 事 名	急傾斜地崩壊対策工事（小浜地区補正R7-1工区）
地 区 名	小浜地区
工事箇所	志布志市 志布志町帖　地内
図面種類	コンクリート吹付工・法枠工・法面整形展開図(2/10)
縮　尺	図　示
図面番号	全　17　葉　第　6　号

コンクリート吹付工・法枠工・法面整形展開図(3/10)

⑧
S=1:100



Ⅲ型法枠求積表

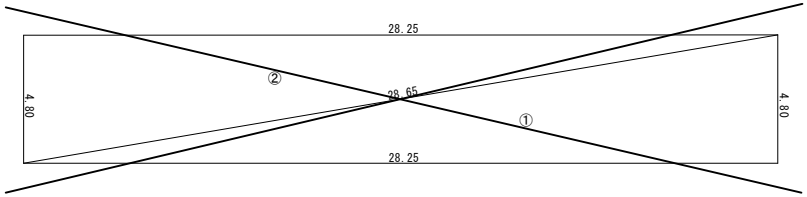
No.	a	b	c	面積
1	13.62	4.80	14.39	32.6859
2	14.39	13.68	4.80	32.8228
3	15.00	4.80	15.75	36.0000
4	15.00	4.80	15.75	36.0000
		合計		72.0000
		面積		72.00
		法面面積	72.00×1.944 =	139.97 m2

法勾配：1：0.6　斜率 $\sqrt{1.0^2+0.6^2}/0.6$ ≒ 1.944

$S = \sqrt{s(s-a)(s-b)(s-c)}$

$s = \frac{a+b+c}{2}$

⑨
S=1:100



Ⅲ型法枠求積表

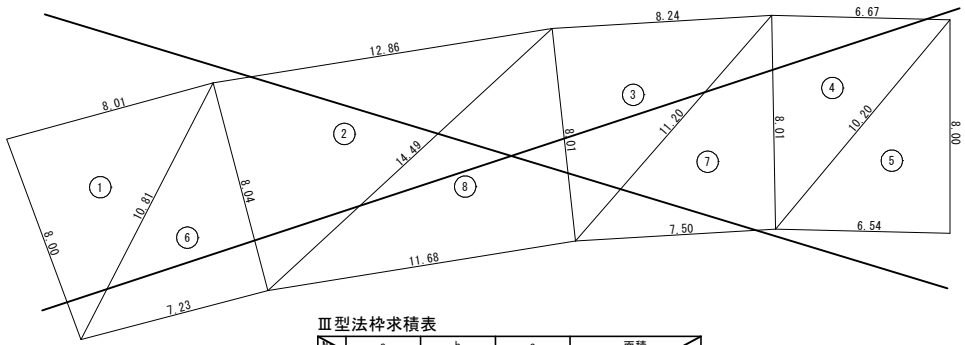
No.	a	b	c	面積
1	28.25	4.80	28.65	67.8000
2	28.65	28.25	4.80	67.8000
		合計		135.6000
		面積		135.60
		法面面積	135.60×1.944 =	263.61 m2

法勾配：1：0.6　斜率 $\sqrt{1.0^2+0.6^2}/0.6$ ≒ 1.944

$S = \sqrt{s(s-a)(s-b)(s-c)}$

$s = \frac{a+b+c}{2}$

⑩
S=1:100



Ⅲ型法枠求積表

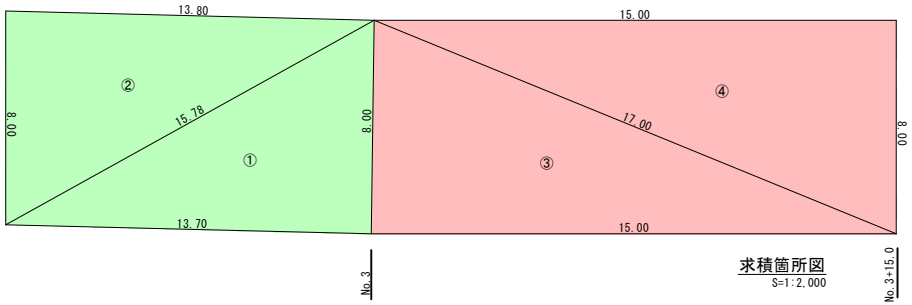
No.	a	b	c	面積
1	8.00	10.81	8.01	31.9151
2	14.49	12.86	8.04	51.4534
3	11.20	8.24	8.01	32.9597
4	10.20	6.67	8.01	26.6885
5	6.54	8.00	10.20	26.1511
6	7.23	8.04	10.81	29.0646
7	7.50	8.01	11.20	30.0112
8	11.68	8.01	14.49	46.7196
		合計		274.96
		面積	274.96×1.414=	388.79m2

法勾配：1:1.0　斜率 $\sqrt{1.0^2+1.0^2}/1.0$ ≒ 1.414

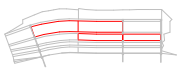
$S = \sqrt{s(s-a)(s-b)(s-c)}$

$s = \frac{a+b+c}{2}$

⑪
S=1:100



求積箇所図
S=1:2,000



Ⅰ型法枠求積表

No.	a	b	c	面積
1	13.70	8.00	15.78	54.7959
2	15.78	13.80	8.00	55.1833
3	15.00	8.00	17.00	60.0000
4	15.00	8.00	17.00	60.0000
		合計		120.0000
		面積		120.00
		法面面積	120.00×1.414=	169.68 m2

法勾配：1:1.0　斜率 $\sqrt{1.0^2+1.0^2}/1.0$ ≒ 1.414

$S = \sqrt{s(s-a)(s-b)(s-c)}$

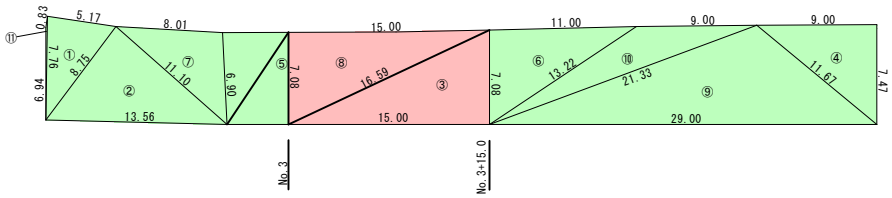
$s = \frac{a+b+c}{2}$

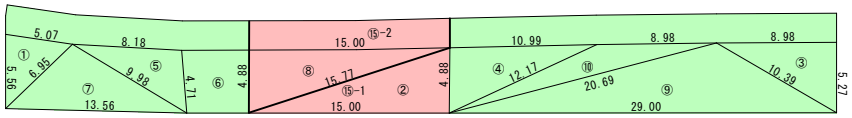
実施設計図

鹿 児 島 県	
工 事 名	急傾斜地崩壊対策工事（小浜地区補正R7-1工区）
地 区 名	小浜地区
工事箇所	志布志市 志布志町帖　地内
図面種類	コンクリート吹付工・法枠工・法面整形展開図(3/10)
縮　尺	図 示
図面番号	全 17 葉 第 7 号

コンクリート吹付工・法枠工・法面整形展開図(5/10)

⑮
S=1:200





⑮-2求積（Ⅱ型法枠）

138.27-95.31=42.96m2

求積表

No.	a	b	c	面積
1	8.75	5.17	7.76	19.8909
2	13.56	11.10	8.75	48.3996
3	15.00	7.08	16.59	53.1000
4	7.47	9.00	11.67	33.6147
5	14.45	13.00	6.90	44.8075
6	13.22	11.00	7.08	38.9294
7	6.90	8.01	11.10	27.4861
8	15.00	7.08	16.59	53.1000
9	29.00	11.67	21.33	107.6527
10	21.33	9.00	13.22	32.5424
11	7.76	0.83	6.94	0.4713
		合計		106.2000
		面積		106.20
		法面面積	106.20×1.302 =	138.27 m2

法勾配：1:1.2　斜率 $\sqrt{1.0^2+1.2^2}/1.2$ ≒ 1.302

$S = \sqrt{s(s-a)(s-b)(s-c)}$

$s = \frac{a+b+c}{2}$

⑮-1求積表（Ⅰ型法枠）

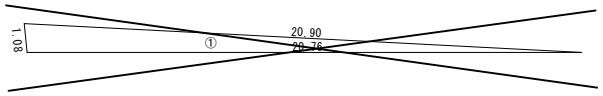
No.	a	b	c	面積
1	6.95	5.07	5.56	13.9404
2	15.00	4.88	15.77	36.6000
3	5.27	8.98	10.39	23.0620
4	12.17	10.99	4.88	26.8012
5	4.71	8.18	9.98	19.0841
6	13.56	13.09	4.71	30.7322
7	13.56	9.98	6.95	33.4943
8	15.00	4.88	15.77	36.6000
9	29.00	10.39	20.69	75.7624
10	20.69	8.98	12.17	22.4208
		合計		73.2000
		面積		73.20
		法面面積	73.20×1.302 =	95.31 m2

法勾配：1:1.2　斜率 $\sqrt{1.0^2+1.2^2}/1.2$ ≒ 1.302

$S = \sqrt{s(s-a)(s-b)(s-c)}$

$s = \frac{a+b+c}{2}$

⑯
S=1:100



求積表

No.	a	b	c	面積
1	1.08	20.76	20.90	11.1495
		合計		11.15
		面積	11.15×2.989=	33.33m2

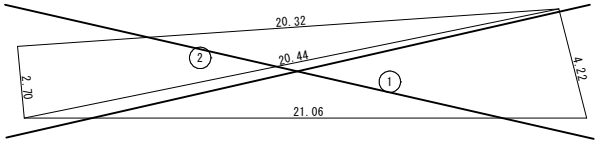
法勾配：1:0.35～1:36　平均勾配1:0.355

法勾配：0.355　斜率 $\sqrt{1.0^2+0.355^2}/0.355$ ≒ 2.989

$S = \sqrt{s(s-a)(s-b)(s-c)}$

$s = \frac{a+b+c}{2}$

⑰
S=1:100



求積表

No.	a	b	c	面積
1	21.06	4.22	20.44	43.0829
2	2.70	20.44	20.32	27.4254
		合計		70.51
		面積	70.51×2.557=	180.29m2

法勾配：1:0.35～1:0.5　平均勾配1:0.425

法勾配：0.425　斜率 $\sqrt{1.0^2+0.425^2}/0.425$ ≒ 2.557

$S = \sqrt{s(s-a)(s-b)(s-c)}$

$s = \frac{a+b+c}{2}$

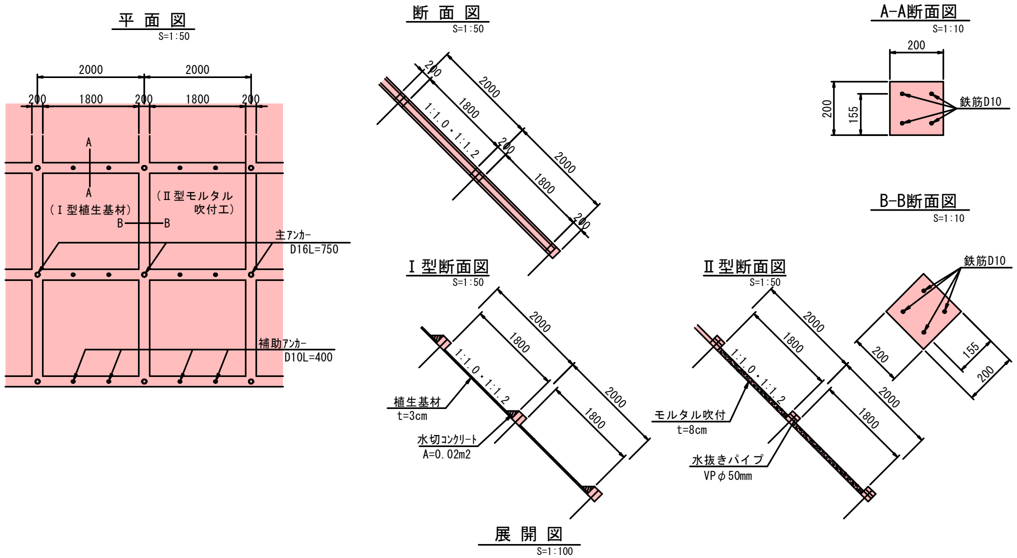
求積箇所図
S=1:2,000

実施設計図

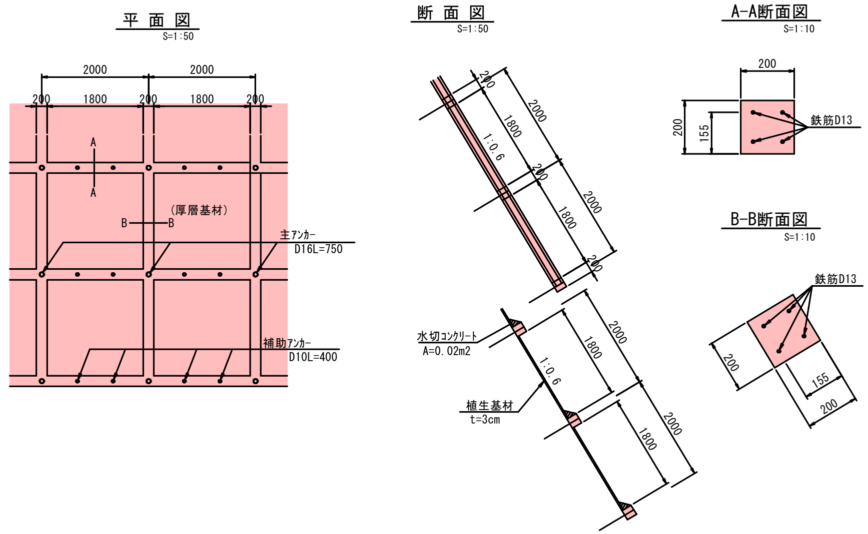
鹿 児 島 県	
工 事 名	急傾斜地崩壊対策工事（小浜地区補正R7-1工区）
地 区 名	小浜地区
工事箇所	志布志市 志布志町帖　地内
図面種類	コンクリート吹付工・法枠工・法面整形展開図(5/10)
縮　尺	図 示
図面番号	全 17 葉 第 8 号

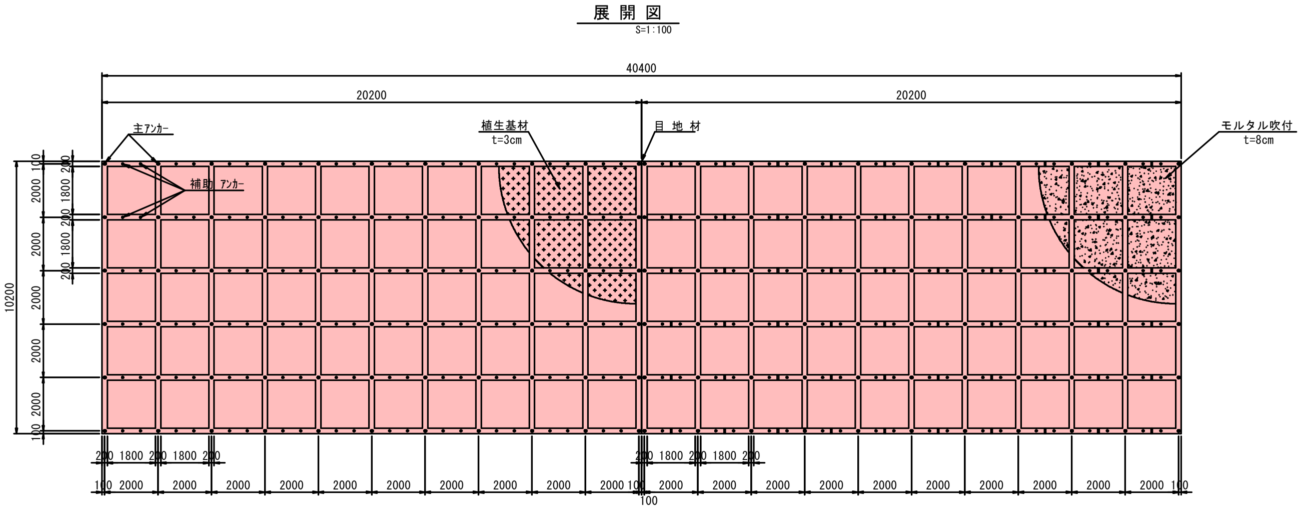
Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ型法枠工構造図(1/11)

Ⅰ・Ⅱ 型 法 枠 工



Ⅲ 型 法 枠 工





Ⅲ型法枠工数量表 ＊Ⅲ型は、枠内を植生基材である。

名　称		計　算　式	数　量	100m2当り数量
面　積		10.20×40.40	412.08m2	100.000m2
枠　長	ﾌﾚｰﾑ	(10.20×11+1.80×6×10)×2	440.40m	106.87m
モルタル		{(10.20×11+1.80×6×10)×0.20×0.20}×2	17.62m3	4.276m3
鉄　筋	D 13	{(10.10×4×11+20.10×4×6)×0.995}×2=1844.332kg	1.844t	0.447t
主ｱﾝｶｰ	D16 L=750	{(6×11)×0.75×1.56}×2=154.440kg	0.154t	0.037t
補助ｱﾝｶｰ	D10 L=400	{(6×2×10)×0.40×0.56}×2=53.760kg	0.054t	0.013t
水切ｺﾝｸﾘｰﾄ		0.02×1.80×10×5×2	3.60m3	0.87m3
ｺﾃ仕上げ		440.40×0.20	88.08m2	21.37m2
植生基材	t=30mm	(1.80×1.80×5×10)×2	324.00m2	78.63m2
目 地 材	t=10mm	10.20×0.20	2.04m2	0.50m2

Ⅰ型法枠工数量表 ＊Ⅰ型は、枠内を植生基材である。

名　称		計　算　式	数　量	100m2当り数量
面　積		10.20×40.40	412.08m2	100.000m2
枠　長	ﾌﾚｰﾑ	(10.20×11+1.80×6×10)×2	440.40m	106.87m
モルタル		{(10.20×11+1.80×6×10)×0.20×0.20}×2	17.62m3	4.276m3
鉄　筋	D 10	{(10.10×4×11+20.10×4×6)×0.56}×2=1038.016kg	1.038t	0.252t
主ｱﾝｶｰ	D16 L=750	{(6×11)×0.75×1.56}×2=154.440kg	0.154t	0.037t
補助ｱﾝｶｰ	D10 L=400	{(6×2×10)×0.40×0.56}×2=53.760kg	0.054t	0.013t
水切ｺﾝｸﾘｰﾄ		0.02×1.80×10×5×2	3.60m3	0.87m3
ｺﾃ仕上げ		440.40×0.20	88.08m2	21.37m2
植生基材	t=3cm	(1.80×1.80×5×10)×2	324.00m2	78.63m2
目 地 材	t=10mm	10.20×0.20	2.04m2	0.50m2

Ⅱ型法枠工数量表

＊Ⅱ型は、枠内をモルタル吹付である。
＊水抜きパイプは、上段部(雨水処理)にも設ける。

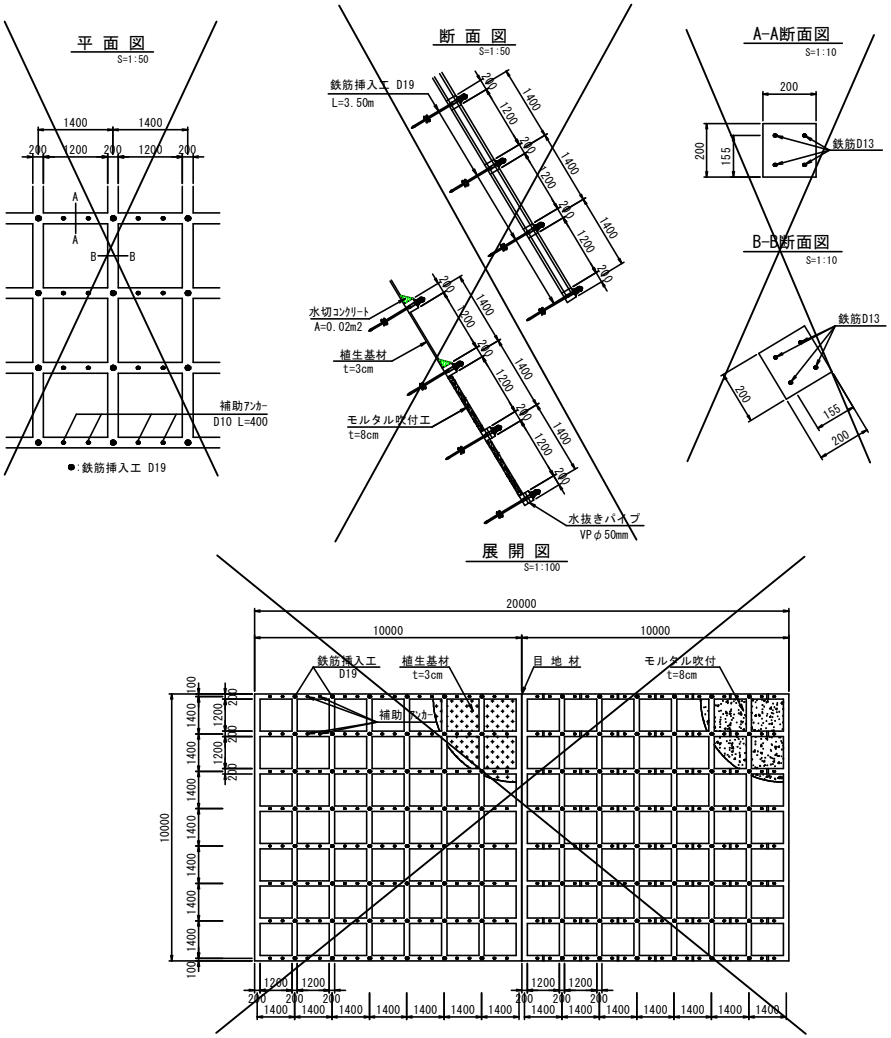
名　称		計　算　式	数　量	100m2当り数量
面　積		10.20×40.40	412.08m2	100.000m2
枠　長	ﾌﾚｰﾑ	(10.20×11+1.80×6×10)×2	440.40m	106.87m
モルタル		{(10.20×11+1.80×6×10)×0.20×0.20}×2	17.62m3	4.276m3
鉄　筋	D 10	{(10.10×4×11+20.10×4×6)×0.56}×2=1038.016kg	1.038t	0.252t
主ｱﾝｶｰ	D16 L=750	{(6×11)×0.75×1.56}×2=154.440kg	0.154t	0.037t
補助ｱﾝｶｰ	D10 L=400	{(6×2×10)×0.40×0.56}×2=53.760kg	0.054t	0.013t
水抜きパイプ	VPφ50mm	0.20×6×10×2	24.00m	5.82m
ｺﾃ仕上げ		440.40×0.20	88.08m2	21.37m2
モルタル吹付	t=8cm	(1.80×1.80×5×10)×2	324.00m2	78.63m2
目 地 材	t=10mm	10.20×0.20	2.04m2	0.50m2

実施設計図

鹿 児 島 県	
工 事 名	急傾斜地崩壊対策工事（小浜地区補正R7-1工区）
地 区 名	小浜地区
工事箇所	志布志市 志布志町帖 地内
図面種類	Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ型法枠工 構造図(1/11)
縮　　尺	図 示
図面番号	全 17 葉 第 9 号

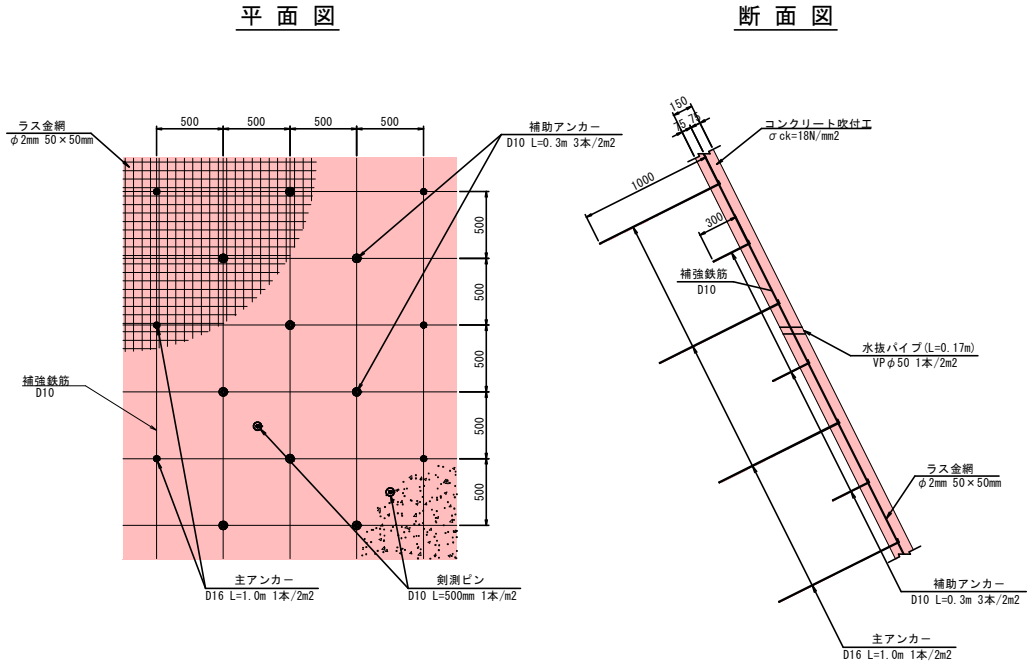
Ⅳ・Ⅴ型法枠工コンクリート吹付工構造図(2/11)

Ⅳ・Ⅴ 型 法 枠 工



コンクリート吹付工

S=1:20



コンクリート吹付工数量表

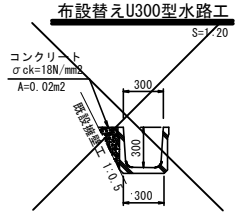
100m2当り

名　称	規　格	計　算　式	数 量	単 位
コンクリート吹付工	t=15cm	――――	100.00	m2
ラス金網	φ2mm 50×50mm	――――	100.0	m2
主アンカー	D16 L=1.0m 1本/2m2	100.0÷2×1.00×1.56÷1000	0.078	t
補助アンカー	D10 L=0.3m 3本/2m2	100.0÷2×3×0.30×0.56÷1000	0.025	t
剣測ピン	D10 L=500mm 1本/m2	100.0÷1×0.50×0.56÷1000	0.028	t
水抜きパイプ	VPφ50mm L=170mm 1本/2m2	100.0÷2×0.17	8.50	m
補強鉄筋	D10	10×19×0.56÷1000	0.106	t

D10の単位重量 0.56kg/m
D16の単位重量 1.56kg/m
補助鉄筋数量 ： 10÷0.5-1=19本

布設替えU300型水路工

S=1:20



布設替えU300型水路工　数量表

10.0m当り

種　別	規　格	計　算　式	数 量	単 位
布設替え	U300型　L=2.00m	10.00÷2.00	5.0	個
基面整正		0.30×10.00	3.00	m2
コンクリート	σck=18N/mm2	0.02×10.00	0.20	m3

Ⅳ型法枠工数量表 ＊Ⅳ型は、枠内を植生基材である。

名　称		計　算　式	数　量	100m2当り数量
面　積		10.00×20.00	200.00m2	100.000m2
枠　長	ﾌﾚｰﾑ	(10.00×8+1.20×8×7)×2	294.40m	147.20m
モルタル		[(10.00×8+1.20×8×7)×0.20×0.20]×2	11.78m3	5.89m3
鉄　筋	D 13	[(9.90×4×8×2)×0.995]×2=1260.864kg	1.261t	0.631t
補助ｱﾝｶｰ	D10 L=400	[(8×2×7)×0.40×0.56]×2=50.176kg	0.050t	0.025t
水切ｺﾝｸﾘｰﾄ		0.02×1.20×7×2	2.35m3	1.18m3
ｺﾃ仕上げ		294.40×0.20	58.88m2	29.44m2
植生基材	t=3cm	(1.20×1.20×7×7)×2	141.12m2	70.56m2
目 地 材	t=10mm	10.00×0.20	2.00m2	1.00m2

Ⅴ型法枠工数量表 ＊Ⅴ型は、枠内をモルタル吹付工である。

名　称		計　算　式	数　量	100m2当り数量
面　積		10.00×20.00	200.00m2	100.000m2
枠　長	ﾌﾚｰﾑ	(10.00×8+1.20×8×7)×2	294.40m	147.20m
モルタル		[(10.00×8+1.20×8×7)×0.20×0.20]×2	11.78m3	5.89m3
鉄　筋	D 13	[(9.90×4×8×2)×0.995]×2=1260.864kg	1.261t	0.631t
補助ｱﾝｶｰ	D10 L=400	[(8×2×7)×0.40×0.56]×2=50.176kg	0.050t	0.025t
水抜きパイプ	VPφ50mm	0.20×8×7×2	22.40m	11.20m
ｺﾃ仕上げ		294.40×0.20	58.88m2	29.44m2
モルタル吹付	t=8cm	(1.20×1.20×8×7)×2	161.28m2	80.64m2
目 地 材	t=10mm	10.00×0.20	2.00m2	1.00m2

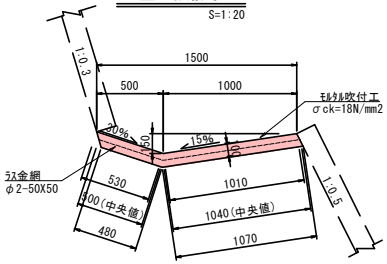
実施設計図

鹿 児 島 県	
工 事 名	急傾斜地崩壊対策工事（小浜地区補正R7-1工区）
地 区 名	小浜地区
工事箇所	志布志市 志布志町帖　地内
図面種類	Ⅳ・Ⅴ型法枠工コンクリート吹付工構造図(2/11)
縮　尺	図　示
図面番号	全　17　葉　第　10　号

小段排水工構造図(3/11)

Ⅰ型小段排水工

S=1:20



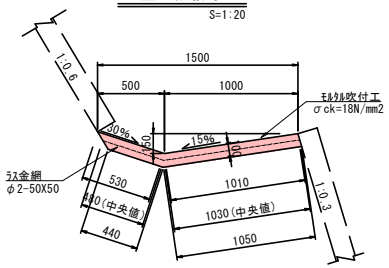
Ⅰ型小段排水工　数量表

10.0m当り

種　別	規　格	計　算　式	数　量	単　位
基面整正		(0.48+1.07)×10.00	15.50	m2
ﾗｽ金網	φ2-50×50	(0.50+1.04)×10.00	15.40	m2
ﾓﾙﾀﾙ吹付工	σck=18N/mm2, t=100	(0.50+1.04)×10.00	15.40	m2
目地材	ｴﾗｽﾀｲﾄ 10mm	(0.50+1.04)×0.10	0.15	m2

Ⅱ型小段排水工

S=1:20



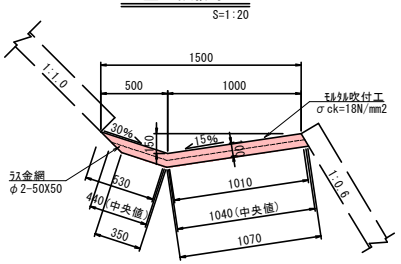
Ⅱ型小段排水工　数量表

10.0m当り

種　別	規　格	計　算　式	数　量	単　位
基面整正		(0.44+1.07)×10.00	15.10	m2
ﾗｽ金網	φ2-50×50	(0.48+1.04)×10.00	15.20	m2
ﾓﾙﾀﾙ吹付工	σck=18N/mm2, t=100	(0.48+1.04)×10.00	15.20	m2
目地材	ｴﾗｽﾀｲﾄ 10mm	(0.48+1.04)×0.10	0.15	m2

Ⅲ型小段排水工

S=1:20



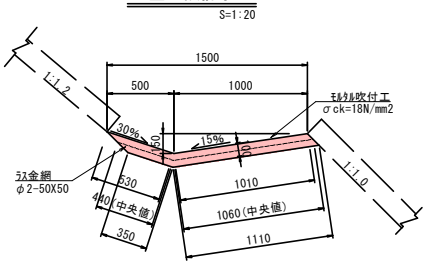
Ⅲ型小段排水工　数量表

10.0m当り

種　別	規　格	計　算　式	数　量	単　位
基面整正		(0.35+1.07)×10.00	14.20	m2
ﾗｽ金網	φ2-50×50	(0.44+1.04)×10.00	14.80	m2
ﾓﾙﾀﾙ吹付工	σck=18N/mm2, t=100	(0.44+1.04)×10.00	14.80	m2
目地材	ｴﾗｽﾀｲﾄ 10mm	(0.44+1.04)×0.10	0.15	m2

Ⅳ型小段排水工

S=1:20



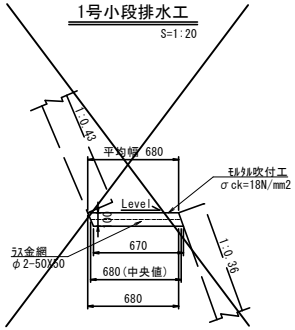
Ⅳ型小段排水工　数量表

10.0m当り

種　別	規　格	計　算　式	数　量	単　位
基面整正		(0.35+1.11)×10.00	14.60	m2
ﾗｽ金網	φ2-50×50	(0.44+1.06)×10.00	15.00	m2
ﾓﾙﾀﾙ吹付工	σck=18N/mm2, t=100	(0.44+1.06)×10.00	15.00	m2
目地材	ｴﾗｽﾀｲﾄ 10mm	(0.44+1.06)×0.10	0.15	m2

1号小段排水工

S=1:20



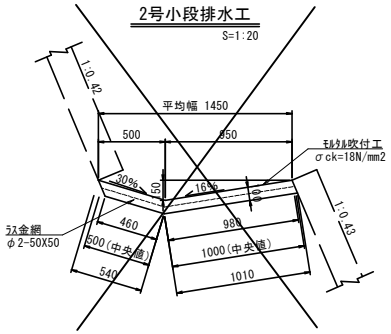
1号小段排水工　数量表

10.0m当り

種　別	規　格	計　算　式	数　量	単　位
基面整正		0.67×10.00	6.70	m2
ﾗｽ金網	φ2-50×50	0.68×10.00	6.80	m2
ﾓﾙﾀﾙ吹付工	σck=18N/mm2, t=100	0.68×10.00	6.80	m2
目地材	ｴﾗｽﾀｲﾄ 10mm	0.68×0.10	0.07	m2

2号小段排水工

S=1:20



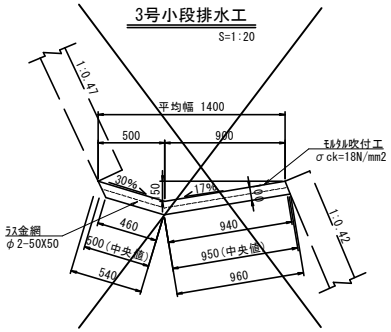
2号小段排水工　数量表

10.0m当り

種　別	規　格	計　算　式	数　量	単　位
基面整正		(0.46+1.01)×10.00	14.70	m2
ﾗｽ金網	φ2-50×50	(0.50+1.00)×10.00	15.00	m2
ﾓﾙﾀﾙ吹付工	σck=18N/mm2, t=100	(0.50+1.00)×10.00	15.00	m2
目地材	ｴﾗｽﾀｲﾄ 10mm	(0.50+1.00)×0.10	0.15	m2

3号小段排水工

S=1:20



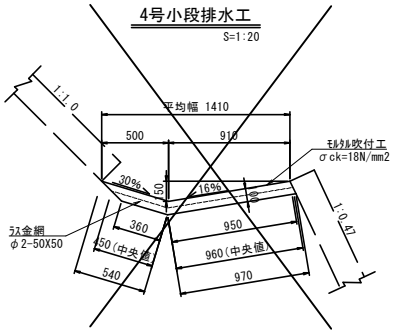
3号小段排水工　数量表

10.0m当り

種　別	規　格	計　算　式	数　量	単　位
基面整正		(0.46+0.96)×10.00	14.20	m2
ﾗｽ金網	φ2-50×50	(0.50+0.95)×10.00	14.50	m2
ﾓﾙﾀﾙ吹付工	σck=18N/mm2, t=100	(0.50+0.95)×10.00	14.50	m2
目地材	ｴﾗｽﾀｲﾄ 10mm	(0.50+0.95)×0.10	0.15	m2

4号小段排水工

S=1:20



4号小段排水工　数量表

10.0m当り

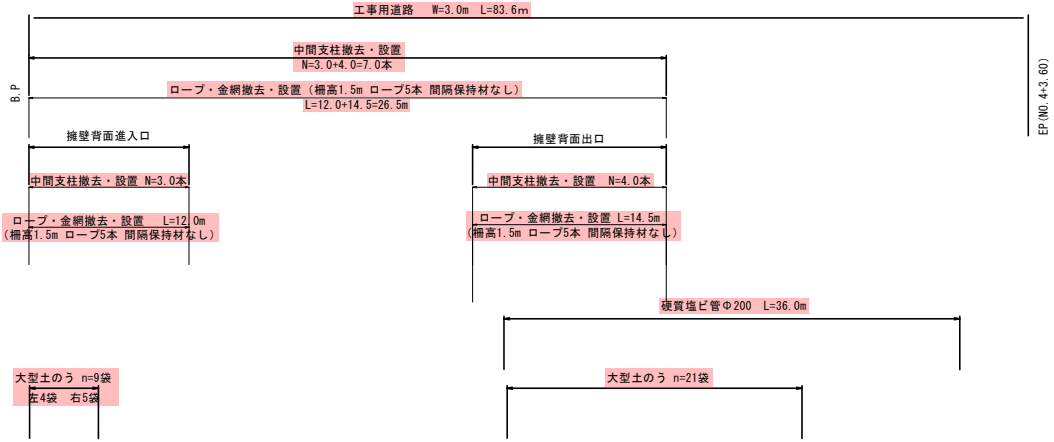
種　別	規　格	計　算　式	数　量	単　位
基面整正		(0.36+0.97)×10.00	13.30	m2
ﾗｽ金網	φ2-50×50	(0.45+0.96)×10.00	14.10	m2
ﾓﾙﾀﾙ吹付工	σck=18N/mm2, t=100	(0.45+0.96)×10.00	14.10	m2
目地材	ｴﾗｽﾀｲﾄ 10mm	(0.45+0.96)×0.10	0.14	m2

実施設計図

鹿　児　島　県	
工 事 名	急傾斜地崩壊対策工事（小浜地区補正R7-1工区）
地 区 名	小浜地区
工事箇所	志布志市 志布志町帖　地内
図面種類	小段排水工　構造図(3/11)
縮　　尺	図　示
図面番号	全　17　葉　第　11　号

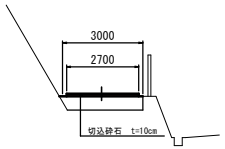
急傾斜地崩壊対策事業 小浜地区 工事用道路平面図 S=1:200

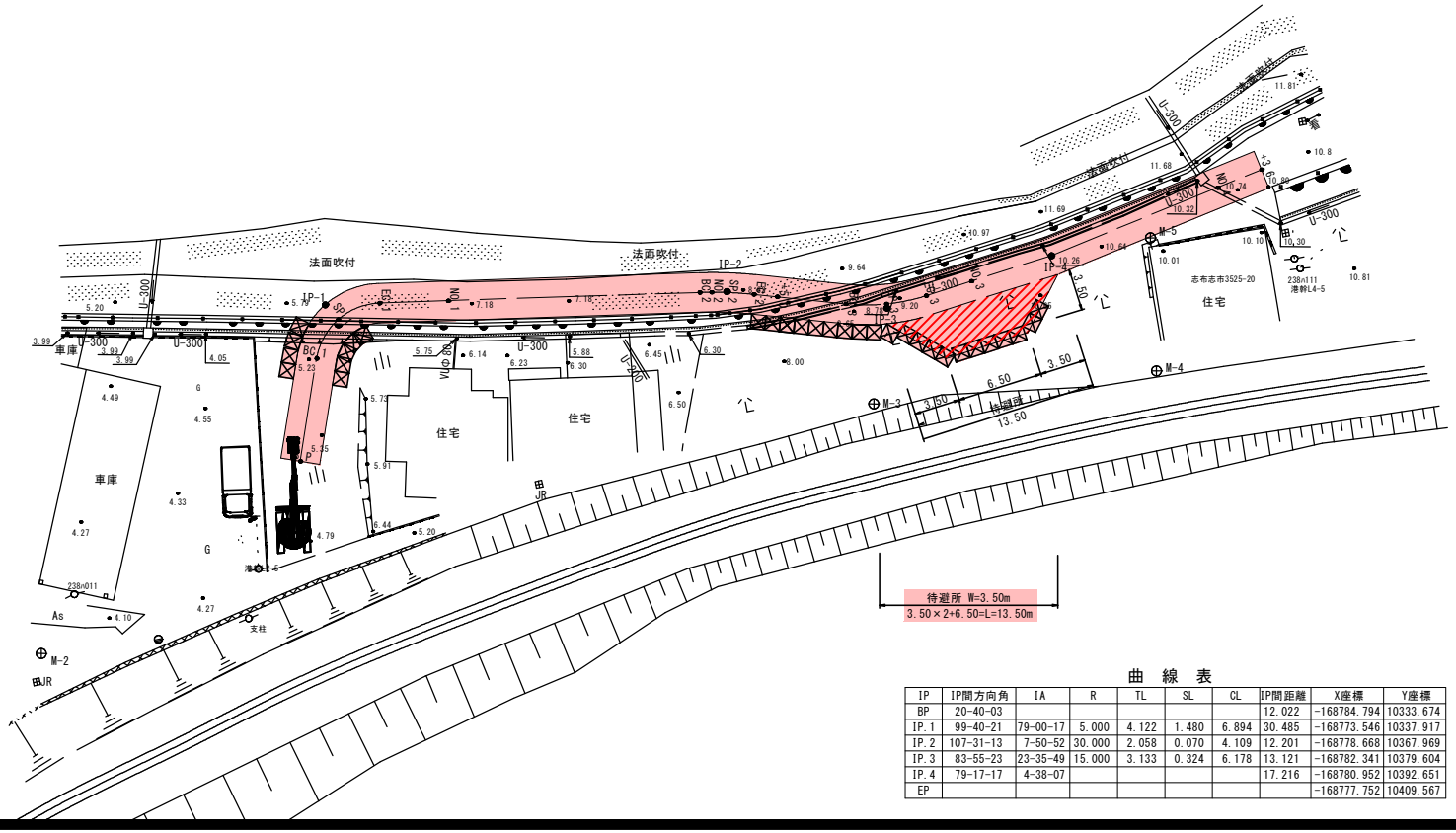
（志布志市志布志町帖　地内）



工事用道路標準断面図

S=1:100





中心点座標一覧表

点　名	X座標	Y座標
BP	-168784.794	10333.674
BC.1	-168777.403	10336.462
SP.1	-168774.830	10338.653
EC.1	-168774.239	10341.980
NO.1	-168775.114	10347.112
BC.2	-168778.322	10365.941
NO.2	-168778.487	10366.825
SP.2	-168778.737	10367.952
EC.2	-168779.287	10369.931
NO.2+5.0	-168779.826	10371.639
BC.3	-168781.398	10376.616
SP.3	-168782.019	10379.636
EC.3	-168782.009	10382.720
NO.3	-168781.628	10386.303
NO.4	-168778.421	10406.030
EP(NO.4+3.6)	-168777.752	10409.567

曲　線　表

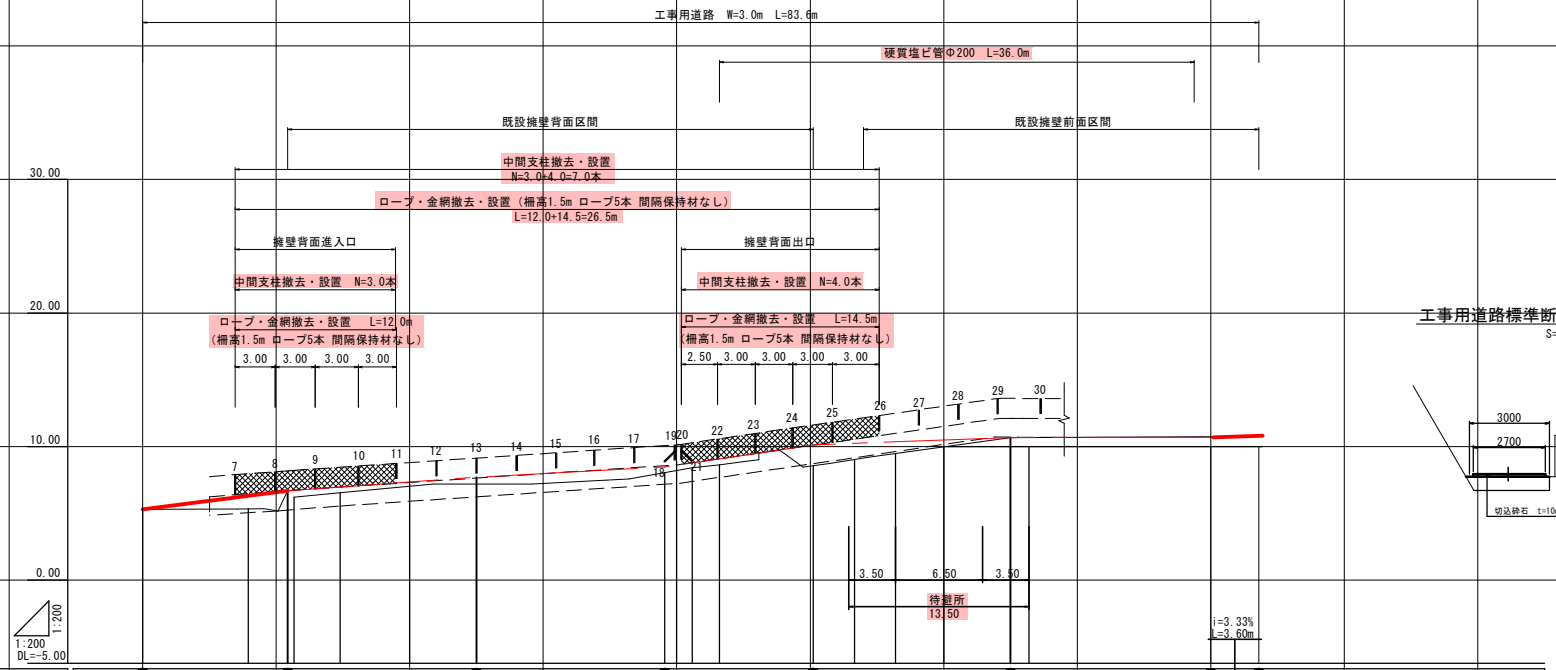
IP	IP間方向角	IA	R	TL	SL	CL	IP間距離	X座標	Y座標
BP	20-40-03						12.022	-168784.794	10333.674
IP.1	99-40-21	79-00-17	5.000	4.122	1.480	6.894	30.485	-168773.546	10337.917
IP.2	107-31-13	7-50-52	30.000	2.058	0.070	4.109	12.201	-168778.668	10367.969
IP.3	83-55-23	23-35-49	15.000	3.133	0.324	6.178	13.121	-168782.341	10379.604
IP.4	79-17-17	4-38-07					17.216	-168780.952	10392.651
EP								-168777.752	10409.567

実施設計図

鹿　児　島　県	
工 事 名	急傾斜地崩壊対策工事（小浜地区補正R7-1工区）
地 区 名	小浜地区
工事箇所	志布志市 志布志町帖　地内
図面種類	工事用道路平面図
縮　　尺	S=1:200
図面番号	全 17 葉 第 12 号

急傾斜地崩壊対策事業 小浜地区 工事用道路縦断図 S=1:200

（志布志市志布志町　帖地内）



工事用道路標準断面図

S=1:100

勾配	5.30	i=12.71% L=10.86m	6.68	i=7.14% L=14.14m	7.69	i=5.46% L=14.10m	8.46	i=14.93% L=11.12m	10.12	i=3.65% L=14.78m	10.66	i=0.13% L=15.00m	10.68	10.80
盛土	0.00	0.97	0.01	0.43	0.48		0.42	0.55 0.37 0.45 0.48	1.56	1.20 0.87 0.57			0.00	0.00
切土	0.00										0.01		0.00	0.00
計画高	5.30	6.30	6.72	6.96	7.33		8.46	8.59 8.77 9.07 9.34	10.12	10.23 10.35 10.48	10.66		10.68	10.80
地盤高	5.30	5.33	6.71	6.53	6.85		8.04	8.04 8.40 8.62 8.86	8.56	9.03 9.48 9.91	10.67		10.68	10.80
追加距離	0.00	7.90	10.86 11.35	14.79	20.00	25.00	39.10	40.00 41.16 43.21 45.00	50.22	53.31 56.40 60.00	65.00	66.38	80.00	83.60
単距離	0.00	7.90	3.45	3.44	5.21		19.10	0.90 1.16 2.05 1.79	7.01	3.09 3.09 3.60	6.38		13.62	3.60
測点	BP	BC.1	SP.1	EC.1	NO.1		BC.2	NO.2 SP.2 EC.2 +5.0	BC.3	SP.3 EC.3 NO.3	IP.4		NO.4	+3.6
曲率図		R=∞ L=2.900	R=5.000 LC=6.894 IP.1 IA=79° 00′ 6″ TL=4.122 CL=6.894 SL=1.480	R=∞ L=24.305	R=30.000 LC=4.109 IP.2 IA=7° 51′ 0″ TL=2.058 CL=4.110 SL=0.070	R=∞ L=7.009	IP.3 IA=23° 35′ 49″ TL=3.133 CL=6.178 SL=0.324 R=15.000 LC=6.178	R=∞ L=9.987	IP.4 IA=4° 38′ 19″	R=∞ L=17.500				

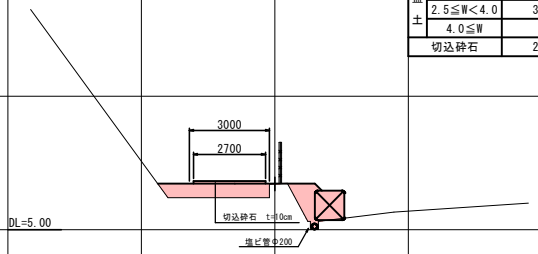
実施設計図

鹿 児 島 県	
工 事 名	急傾斜地崩壊対策工事（小浜地区補正R7-1工区）
地 区 名	小浜地区
工事箇所	志布志市 志布志町帖　地内
図面種類	工事用道路縦断図
縮　　尺	S=1:200
図面番号	全 17 葉 第 13 号

工事用道路横断図(1/2)　S=1:100

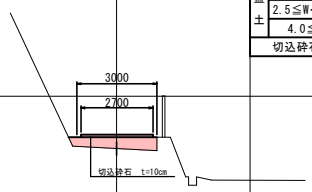
SP.1
GH=6.71
FH=6.72

SP.1		
盛土	W<2.5	-
	2.5≦W<4.0	3.0
	4.0≦W	-
切込砕石		2.7



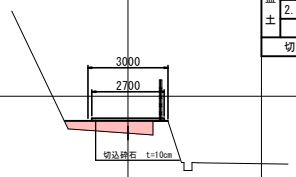
(NO.2) BC.2
GH=8.04
FH=8.46

BC.2		
盛土	W<2.5	-
	2.5≦W<4.0	1.3
	4.0≦W	-
切込砕石		2.7



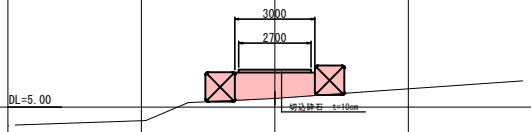
EC.2
GH=8.62
FH=9.07

EC.2		
盛土	W<2.5	-
	2.5≦W<4.0	1.3
	4.0≦W	-
切込砕石		2.7



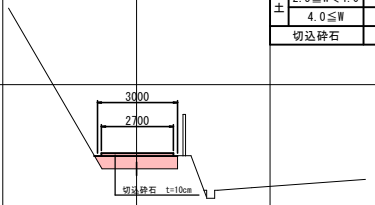
BC.1
GH=5.33
FH=6.30

BC.1		
盛土	W<2.5	-
	2.5≦W<4.0	2.9
	4.0≦W	-
切込砕石		2.7



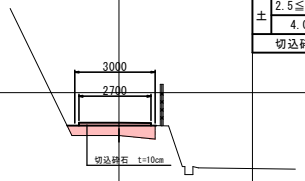
NO.1
GH=6.85
FH=7.33

NO.1		
盛土	W<2.5	-
	2.5≦W<4.0	1.4
	4.0≦W	-
切込砕石		2.7



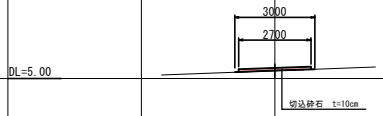
SP.2
GH=8.40
FH=8.77

SP.2		
盛土	W<2.5	-
	2.5≦W<4.0	1.3
	4.0≦W	-
切込砕石		2.7



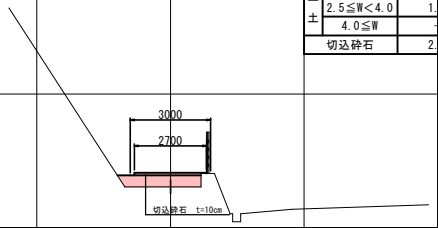
BP
GH=5.30
FH=5.30

BP		
盛土	W<2.5	-
	2.5≦W<4.0	-
	4.0≦W	-
切込砕石		2.7



EC.1
GH=6.53
FH=6.96

EC.1		
盛土	W<2.5	-
	2.5≦W<4.0	1.3
	4.0≦W	-
切込砕石		2.7

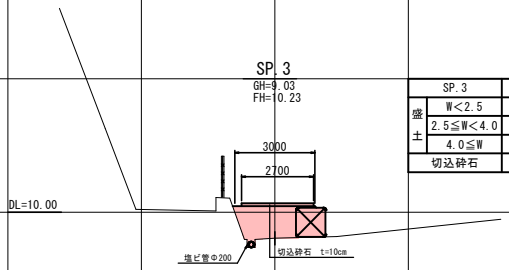


実施設計図

鹿児島県	
工事名	急傾斜地崩壊対策工事（小浜地区補正R7-1工区）
地区名	小浜地区
工事箇所	志布志市 志布志町帖　地内
図面種類	工事用道路横断図 (1/2)
縮尺	S=1：100
図面番号	全 17 葉 第 14 号

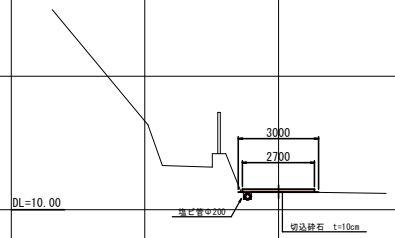
工事用道路横断図(2/2)　S=1:100

SP.3
GH=9.03
FH=10.23



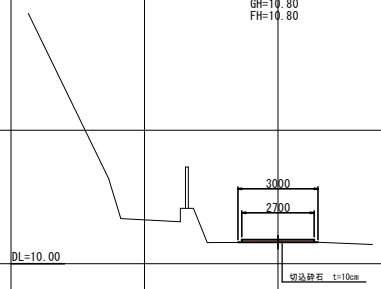
SP.3		
盛土	W<2.5	2.7
	2.5≦W<4.0	－
	4.0≦W	－
切込砕石		2.7

IP.4
GH=10.67
FH=10.66



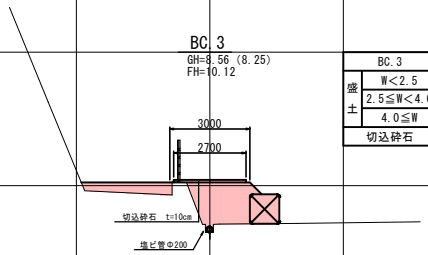
IP.4		
盛土	W<2.5	－
	2.5≦W<4.0	－
	4.0≦W	－
切込砕石		2.7

+3.6
GH=10.80
FH=10.80



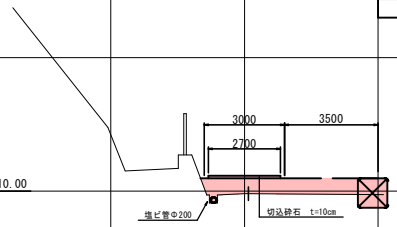
+3.6		
盛土	W<2.5	－
	2.5≦W<4.0	－
	4.0≦W	－
切込砕石		2.7

BC.3
GH=8.56 (8.25)
FH=10.12



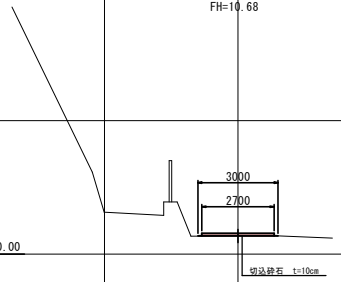
BC.3		
盛土	W<2.5	－
	2.5≦W<4.0	4.6
	4.0≦W	－
切込砕石		2.7

NO.3
GH=9.91
FH=10.48



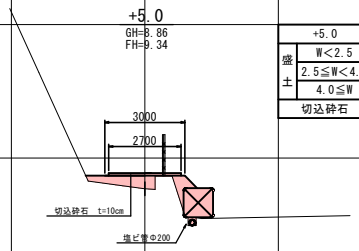
NO.3		
盛土	W<2.5	－
	2.5≦W<4.0	－
	4.0≦W	3.4
切込砕石		2.7

NO.4
GH=10.68
FH=10.68



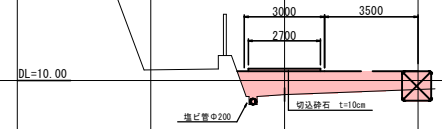
NO.4		
盛土	W<2.5	－
	2.5≦W<4.0	－
	4.0≦W	－
切込砕石		2.7

+5.0
GH=8.86
FH=9.34



+5.0		
盛土	W<2.5	－
	2.5≦W<4.0	1.3
	4.0≦W	－
切込砕石		2.7

EC.3
GH=9.48
FH=10.35



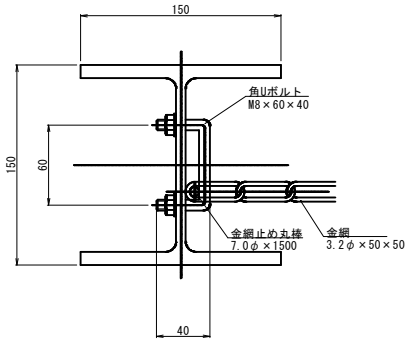
EC.3		
盛土	W<2.5	－
	2.5≦W<4.0	－
	4.0≦W	4.9
切込砕石		2.7

実施設計図

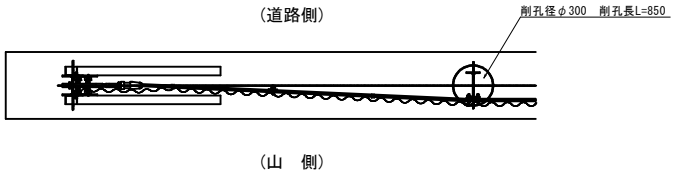
鹿児島県	
工事名	急傾斜地崩壊対策工事（小浜地区補正R7-1工区）
地区名	小浜地区
工事箇所	志布志市 志布志町帖　地内
図面種類	工事用道路横断図 (2/2)
縮尺	S=1：100
図面番号	全 17 葉 第 15 号

急傾斜地崩壊対策事業 小浜地区 工事用道路構造図
（志布志市志布志町帖　地内）

端末支柱金網取付部詳細図 S=1/2



平面図　S=1/20

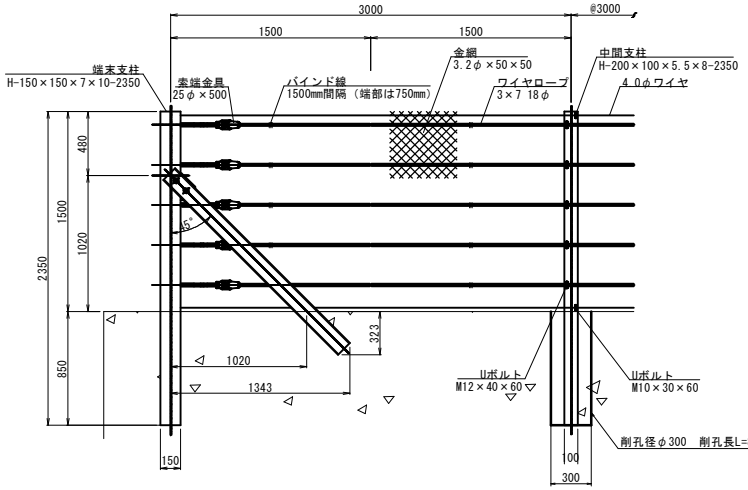


部 品 明 細 表

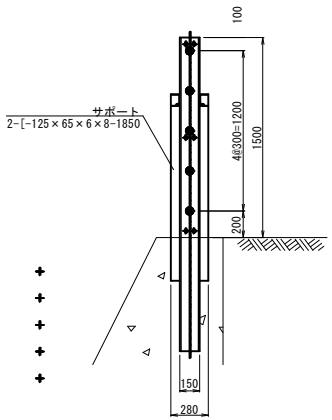
大別	項目 部品名	寸法 (mm)	表面処理
ケーブル構成	ワイヤロープ	3×7　18φ	Znめっき
	金　網	3.2φ×50×50	Znめっき
中間支柱構成	中間支柱	H-200×100×5.5×8	Znめっき
	Uボルト	M12×40×60	Znめっき
		M10×30×60	Znめっき
端末支柱構成	端末支柱	H-150×150×7×10	Znめっき
	サポート	[-125×65×6×8	Znめっき
	ボルト	M27×60	Znめっき
	金網止め丸棒	7φ×1500	Znめっき
	角Uボルト	M8×60×40	Znめっき
	索端金具	25φ×500	Znめっき

※ボルトM27×60は強度区分8.8とする

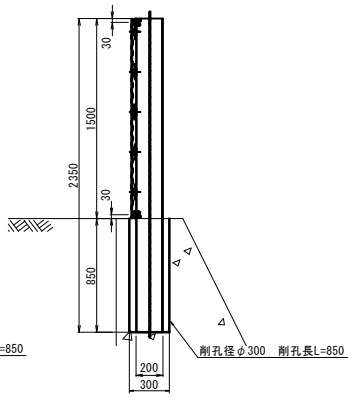
正面図　S=1/20



端末支柱側面図　S=1/20



中間支柱側面図　S=1/20



防護柵撤去数量計算書（工事用道路区間）

1箇所当り

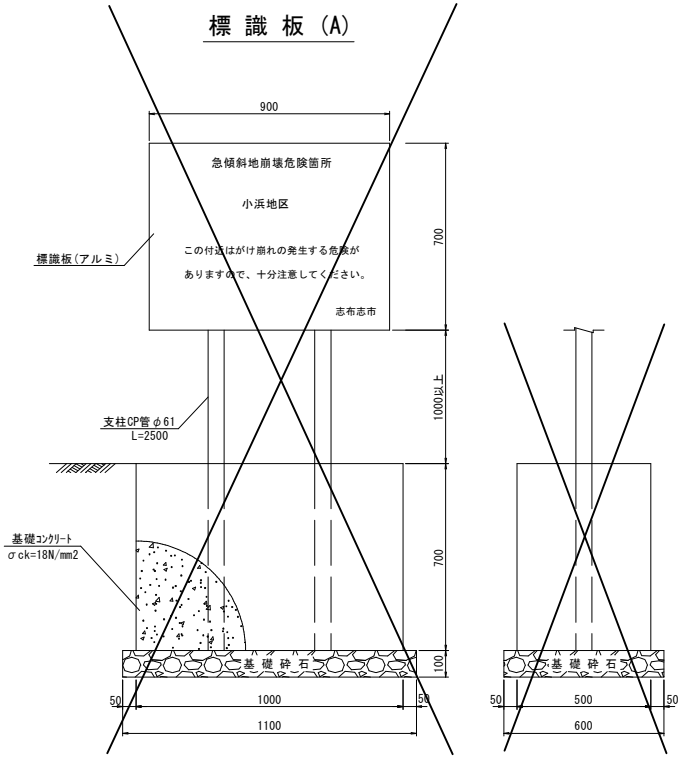
種別	規格	計算式	単位	数量	備考
ワイヤーロープ	3×7　φ18	26.50 × 1.10 kg/m × 5.0 = 145.75	kg	145.8	1スパン5本
金　網	φ3.2×50×50	26.50 × 1.50 = 39.75 39.75 × 2.75 kg/m2 = 109.31	kg	109.3	L=26.50m
中間支柱	H-200×100×5.5×8	2.35 × 20.90 kg/m × 7.0 = 343.81	kg	343.8	H=1.5+0.85=2.35
コンクリート削孔	削孔径φ300 削孔長850mm	0.15 × 0.15 × 3.14 × 0.85 = 0.06 0.06 × 7.0 = 0.42	m3	0.4	

実施設計図

鹿児島県	
工事名	急傾斜地崩壊対策工事（小浜地区補正R7-1工区）
地区名	小浜地区
工事箇所	志布志市 志布志町帖　地内
図面種類	構造図
縮尺	図示
図面番号	全 17 葉 第 16 号

施 設 図

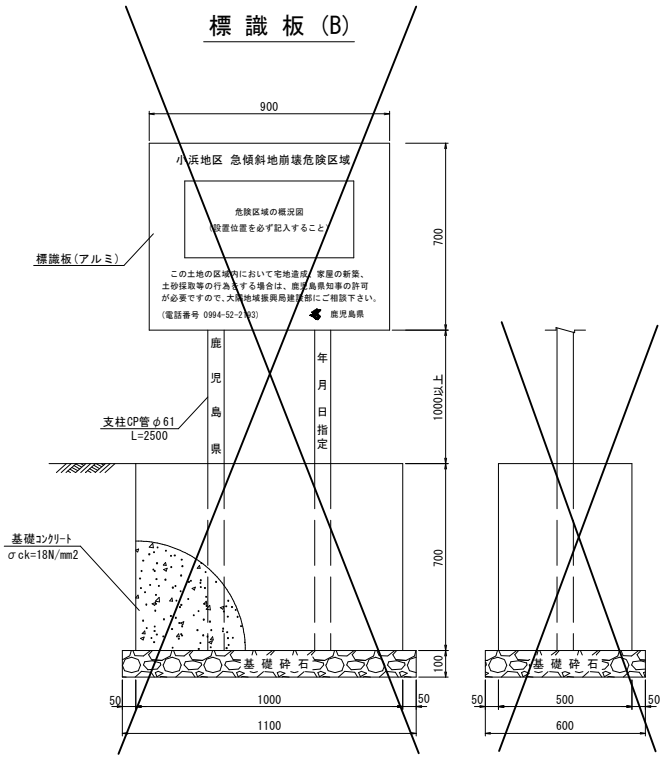
標 識 板 (A)



標識板基礎数量

名 称	数量	単位
床 掘	1.1	m3
埋 戻	0.7	m3
ｺﾝｸﾘｰﾄ	0.35	m3
型 枠	2.10	m2
再 生 材	0.66	m2

標 識 板 (B)

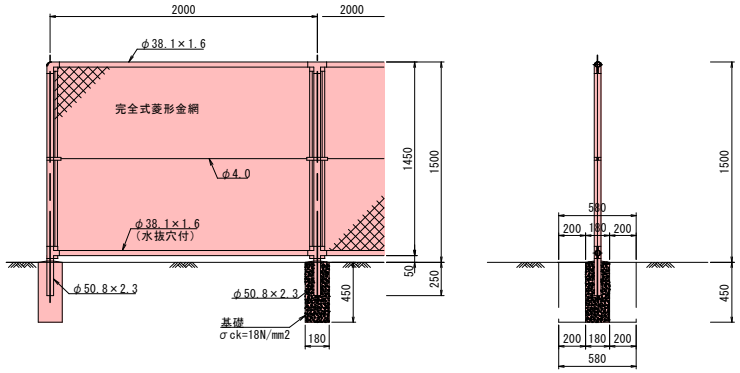


標識板基礎数量

名 称	数量	単位
床 掘	1.1	m3
埋 戻	0.7	m3
ｺﾝｸﾘｰﾄ	0.35	m3
型 枠	2.10	m2
再 生 材	0.66	m2

立入り防護柵(H=1.5m)

S=1:20



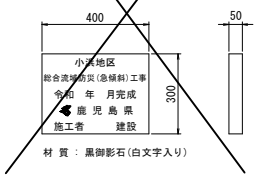
立入り防護柵(H=1.5m) 数量表

10.0m当り

種 別	規 格	計 算 式	数 量	単 位
進入防止柵	H=1500	L=10.00	10.00	m
床掘		(0.58×0.58×0.45)×6	0.91	m3
埋戻し		0.91-(0.18×0.18×0.45)×6	0.82	m3
基面整正		0.18×0.18×6	0.19	m2
ｺﾝｸﾘｰﾄ	σck=18N/mm2	0.18×0.18×0.45×6	0.09	m3
型枠		0.18×0.45×4×6	1.94	m2

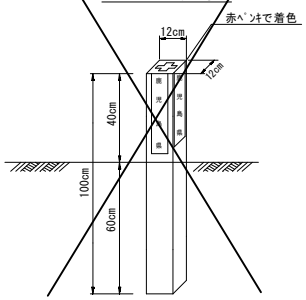
名 称 板

設置位置 ： 工事施工区間における、起点側の見やすい位置に設置する。



材 質 ： 黒御影石(白文字入り)

用地境界柱



実施設計図

鹿 児 島 県	
工 事 名	急傾斜地崩壊対策工事（小浜地区補正R7-1工区）
地 区 名	小浜地区
工事箇所	志布志市 志布志町帖 地内
図面種類	施 設 図
縮 尺	図 示
図面番号	全 17 葉 第 17 号